



四国

We Serve

ライオンズクラブ国際協会336-A地区 地区誌

10・11・12 / No.2

2024年 第128号
令和6年12月1日発行

<https://lci336a.org>

北灘の夕暮れ(愛媛県)



336-A地区 2024~2025年度 **ガバナーズローガン**

自信と誇りをもってウイサーブ

ガバナーキーワード **躍進** 地区スローガン **地球を守る、人を護る**





RC、ZCと 134クラブに感謝して

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区

地区ガバナー 石井 淑雄

8月3日、5Rより始まったガバナー公式訪問は9月8日の1Rを以て、全てのリジョンの公式訪問が終了致しました。

134クラブの会長と執行役員、そしてキャビネット役員と委員が一堂に会し、クラブ会長はクラブ運営の重点事項を熱く述べ、ガバナーは所信と地区運営基本方針を語り、加えてキャビネット役員と委員はそれぞれ個別の委員会活動を説明し、出席者各位が認識と情報を共有し、クラブの発展と地区の更なる成長を語る、誠に有意義で且つ厳粛な中にも、和やかさが醸し出された公式訪問でありました。

又、85歳以上在籍45年以上のメンバーと90歳以上のメンバー即ちレジェンド77人に長年に亘るご功績とご労苦を謝し、元氣なレジェンドが知見と経験を更に発揮下されることを願ひ、エールを送り心より、顕彰させていただきます。

加えて主催者として素晴らしきリーダーシップを発揮し、公式訪問を円滑に運営して下さいました9人の336-A地区が誇るRCと、RCをアシストして下さい

り公式訪問を実りある会にして下さった26人の真摯なZCに深甚なる敬意を表し感謝申し上げます。

336-A地区全クラブ会長と執行部の皆様にお会いできたことは、誠に有難く情熱と活気を肌で感じ、時としてクラブのご苦労も拝聴いたしました。336-A地区は盤石だと確信した公式訪問となりました。

主催者そして参加された皆様に重ねて御礼申し上げますと共に、各クラブの弥栄を願うばかりであります。皆様本当にありがとうございます。

INDEX

- 表紙 2 国際大会 in メルボルン
- 1 336-A地区ガバナー 公式訪問 御礼
- 2 336-A地区ガバナー 運営基本方針
- 3 336-A地区ガバナー
常設運営委員会・特別委員会

■ 地区ガバナー公式訪問

- 4 336-A地区ガバナー 公式訪問を終えて
- 8 クラブ支部/レオクラブ現況表
- 9 ヘアドネーション・YCE事業の再開
- 10 能登半島豪雨災害の支援

■ クラブアクティビティの紹介

- 11 クラブアクティビティの紹介

■ 情報

- 28 336-A地区会員現況
- 表紙 3 物故会員・編集後記
- 表紙 4 第71回 地区年次大会のお知らせ



地区ガバナー運営基本方針

[GMT、GMA、GETT、SCCP、FWTミッショナー]

ライオンズクラブの普遍的テーマは会員拡大です。

国際協会は2023年度ミッション1.5(ワン・ポイント・ファイブ)を発売しました。

これは世界の137万人の会員を2023.7.1〜2027.7.1迄の4年間で150万人にする野心的なチャレンジです。

目的は世界各地からライオンズクラブに届く奉仕の要請にくまなく応える為であります。

この機会を絶好のチャンスと捉え336-A地区に有る26ゾーンでそれぞれ1つ以上のクラブ支部創設を促進します。

既存クラブにない多様性を駆使し、新風を届けることでしよう。その中核を成すのが**[GMT、GMA、GETT、SCCP、FWTミッショナー]**5であります。

[GLT] 会員は殆どが自営業、教育者、士業、医療関係者、会社役員始め各種団体、自治会、町内会役員等々であり常に地域、業界等でリーダーシップを発揮しています。したがって全ての会員にその素養は備わり実行されています。

GLTはその素養に更なる磨きをかけて頂く為に指導力育成計画を策定します。

GLTは自分自身を磨く会員必須のプログラムであります。共に学

びましょう。

先輩は後輩にクラブの伝統、文化等を伝授することによって後輩はそれを学び新たな伝統、文化を創造しクラブは更に進化することでしょう。この繰り返しが未来のリーダー育成の手助けになると思います。

進化論で有名なダーウィンは「最も強いものが生き残るのではない、最も変化に敏感なものが生き残る」と云う言葉を残しています。

[GST] 社会奉仕はライオンズクラブの核心であります。

幅広い世代の参加者を引き寄せる奉仕事業、小・中高生を対象とした奉仕活動、高齢者を対象とした奉仕活動、地域と共同で行う奉仕事業と社会奉仕の手段はいくらでもありますが、常に地域の要請を満たす奉仕活動でなければなりません。

又ライオンズクラブにない知見を持ったNGO、NPO等々と連携しての奉仕活動も素晴らしいものです。検討ください。

地域の需要を満たす奉仕活動は会員の誇りとなり、会員拡大にも繋がって参ります。地区スローガンも考察下さい。

「ガバナーチーム」

地区ガバナー、第一・第二副地区ガバナー、キャビネット幹事、会計で構成します2023年度ミッション1.5(ワン・ポイント・ファイブ)が発出されました。

会員数を現在の137万人から2027年7月1日迄の4年間で150万人にする野心的な目標であります。

会員の拡大は、社会奉仕の拡大に繋がり人道支援を待ち望んでいる10億人にくまなく応える為であります。

更に申せば我々一人ひとりの力は小さくとも150万人の塊が真摯な奉仕活動を行えば、やがて気候変動の改善そして世界平和へと繋がっていくでしょう。

フアブリシオ・オリベイラ国際会長は今期5,000の新クラブ結成を目標にしています。

その目標に出来るべく今期2つのクラブエクステンションと5つのクラブ支部結成を目指します。併せて2027年7月1日までの戦略も考察して参ります。更には知見を集約し、多岐に亘る課題に対応して参ります。

各クラブがあつてキャビネットが存在します。クラブに寄り添って参ります。皆様からのご意見をお待ちしております。

「地区スローガン」

「地球を守る、人を護る」国連のグテレス事務総長は「温暖化の時代は終わり地球沸騰化の時代が来た」と警告しました。

これはいわずもがな私達80億の人類唯一の住処である母なる地球が瀕死の重傷を負っているとのメッセージであります。その特効薬はSDGsです。

2030年を目途に母なる地球を元気にしようとの思いであるにも拘わらず世界の指導者達は自国の

利益ばかり優先する考えから抜け出せなくなっています。今こそ世界の国々が協調し環境保全と世界平和に取り組むべき時です。戦争などしている場合ではありません。ライオンズクラブはその道しるべでなければなりません。

地区社会奉仕は引き続き継続、深化していただく存じます。

※公共公園、トイレの清掃、海浜・河川のごみ清掃、子ども食堂、フードバンクの後方支援、一日一善、一日一善おもてなし遍路道ウォーク

ガバナー「スローガン」

「自信と誇りを持ってウイサーブ」明るく居心地の良い例会、楽しい社会奉仕は未来へ続きます。

ライオンズクラブでも家庭でも会社でも地域でも明るい、楽しいがベストです。

知恵を出し、汗を流し共に手を携え前進して参りましょう。自信と誇りを胸に秘め、さあ前進だ。

キーワード「躍進」

ライオンズ107年の歴史、伝統文化を尊重し加えて会員1人1人が多様性を推進し、ライオンズを研鑽する所に躍進が芽生えます。ミッション1.5(ワン・ポイント・ファイブ)もそのターゲットの1つです。

ライオンズが好きだ

仲間が好きだ

奉仕が好きだ

自分のクラブが好きだ

好きだ好きだ

頑張ろう



常設運営委員会

【GAT・GMA・会則・ミッション1.5委員会】

世界の会員を2023.7.1～2027.7.1迄の4年間で、137万人から150万人に拡大する計画です。その目的は世界各地からLCに対し、山ほどの奉仕要請が届いているそうです。それにこまなく応える為には、150万人の会員が必要不可欠との結論に達しました。

長期計画委員会を4年間に亘るミッション1.5に包括して活動して参ります。ミッション1.5は世界平和に大きく貢献すると確信します。その目標達成には、誰かがしてくれるだろうと無関心を装うことなく会員一人ひとりが主役にならねばなりません。

GMTコーディネーター、委員長、委員、クラブ会長、クラブ会員委員長、ZC、RC、始め全会員が一丸となり激論を交わし、目標を達成しましょう。

336-A地区で、直近8年間エクステンションは全くありません。理由は色々あると思いますが、全てを払拭し目標を達成致したく存じます。地区は26ゾーン有ります。1ゾーンで1つのクラブ支部誕生が目標です。まずは各ゾーンで5人の会員を募り、多様性を織り交ぜて1つの支部を設立しましょう。支部は5人から構成されます。そして親クラブの会員数にカウントされます。毎年、20人以上の支部を2つ作りましょう。

次はエクステンションです。新しいクラブの誕生は、地区に勢いをもたらします。今はこの方法がベストであると思えます。

もう一つの目標が、135クラブが純増1人です。私達の336-A地区は、2016年(6,171人)のピークから2023年(5,028人)迄の7年間、下降線をたどり続けなんと1,143人減少しました。まさに憂慮すべき事態です。会員減少は地区とクラブの弱体を招きます。もうぼちぼち歯止めをかけなければなりません。毎年135人増えれば、5,028人の会員が3年後には5,433人になります。居心地の良いクラブ運営と、楽しく市民が喜んで下さる奉仕活動をベースにM1.5を絶好の契機と捉え、会員拡大に力強く舵を取ります。

336-A地区と135クラブの明るい未来のために、皆様とご一緒に手を携え心一つに、前進しましょう。

【M・地区誌・デジタル委員会】

素晴らしい社会奉仕が数多く実践されております。内外に力強く情報発信して参りましょう。会員間の情報と認識の共有は刺激になり、好循環に寄与するでしょう。

更に、情報発信は地域社会の共感と支持を得て段々と輪を広げて行き、やがてその輪は世界平和に貢献することでしょう。

デジタルの進化は今や人智を越えんばかりの勢いです。iPad(アイパッド)活用が常識になりチャットGPTが幅を利かせるでしょう。紙とAIのせめぎ合いの渦中です。時代

の流れに半歩だけ先を行きましょう。

【青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員会】

青少年人材育成は国家100年の大計であります。

青少年団体が行うスポーツ大会、文化会等に積極的に関与し支援、後援を致したく存じます。更にはライオンズが行う奉仕活動に参画してもらおうのも一考であります。加えて薬物乱用防止がライオンズクエストプログラムの中にも含まれその比重は増えています。

「薬物乱用防止教育講師認定制度」が今、各地で広がりを見せています。認定講師養成講座を開き、会員が認定講師になり小中学校と協力して薬物乱用防止教室を開き、薬物乱用の怖さを語り「ダメ、ゼッタイ」普及を拡大して参ります。

今期も「LQライフスキル教育プログラム」の普及促進に努めて参りたく存じます。

【環境保全・保健福祉】

今、人類に課せられた最大のテーマは、地球環境保全と生き抜く為の保健福祉であります。

SDGs(持続可能な開発目標)は2030年までに達成すべき17の目標が掲げられております。どれも今すぐ取り組むべきものばかりですが、1つでも出来ることから深掘し実践して参りましょう。

【YCE 国際関係ライオンズレオ】

YCE事業は派遣と受け入れ、並に国際ユースキャンプに大別されますが、いずれも単一クラブの奉仕活動です。

目的は「世界の人々の間に相互理解の精神をつちかい発展させる」と云うライオンズムの第一目的を推進することです。

即ち他国の人と接する機会を青少年に与え、異なる文化を持つ家庭や地域社会の生活を経験させ、国際理解と親善を促進してもらうことです。派遣生は日本を代表する親善大使です。

MD336YCE事業は2024-2025年度冬期よりの受け入れを再開いたします。台湾から336-A地区は2名を受け入れます。

特別委員会

【アラート委員会】

336-A地区はいつ起きてもおかしくない南海トラフに対応して参らねばなりません。知見を集約し最大公約数の対策が求められています。常に危機意識を醸成して参ります。「備えあれば憂いなし」ライオンズクラブは常に利他の心が求められます。

2024～2025年度

地区ガバナー公式訪問を終えて



1R M・地区誌・Digital委員
芳之内 徹 (砥部)

■日時 9月8日(日)
■場所 ANAクラウンプラザホテル松山

猛暑が続く中、1R地区ガバナー公式訪問が、9月8日(日)、ANAクラウンプラザホテル松山にて、盛大に開催されました。
石井淑雄地区ガバナーはじめ坂出キャビネットの役員10名が、満場の拍手の中入場、佐々木哲広1RRCの開会宣言・開会ゴングでスタートしました。
高岡英治地区名誉顧問の激励の言葉の後、石井淑雄地区ガバナーの挨拶がありました。ガバナースローガン「自信と誇りをもってウイサーブ」、キーワード「躍進」を掲げられ、これに伴う運営基本方針を熱く語られました。

そして、石井淑雄地区ガバナーより、会員増強、能登半島地震に対する支援クラブ、85歳以上・在籍45年の会員に対して、感謝状を一人一人、心を込めて手渡されました。また、17クラブ会長に記念品を渡され、集合写真に収まりました。
この後、各クラブ会長の目標と抱負の発表にも、真剣に耳を傾けられ、各クラブに対しても前向きな総評をされ、予定していた時間をオーバーするほど、熱心に意見交換がなされました。
懇親会では、絶好調坂出キャビネットの皆さんと、1R17クラブの参加者が、さら



なる交流を深め、ガバナー公式訪問の大きトリにふさわしい充実した、素晴らしい会となりました。



2R M・地区誌・Digital委員
藤田 修生 (新居浜ひうち)

■日時 8月31日(土)
■場所 リーガロイヤルホテル新居浜

九州・関東各所に被害を出したノロノロ台風10号のために、キャビネットから来訪の方々はリーガロイヤルホテル新居浜に前泊して準備しておりました。
塩崎安規2RRCが先導で「威風堂々」の曲で入場されました。開会ゴングののち関野邦夫元地区ガバナー、石井淑雄地区ガバナー、向和人第一副地区ガバナー、篠原孝尚第二副地区ガバナーの挨拶がありました。森崎敏彦キャビネット幹事からは、今話題になっております四国分割の提案についての説明もありました。
今回は特に石井淑雄地区ガバナーの思いがこもった公式訪問記念バッチ・バナーの贈呈の他に、サプライズ表彰というところで、約20名の方々に表彰状の贈呈がありました。(特別優秀クラブの会長さんや高年齢、永年在籍メンバーの方々への表彰でした。その後17クラブ会長の発表、各地区委員の報告と続き、以上で約3時間でしたが盛り沢山で時間が短く感じられました。)

その後、各ゾーン別に集合記念撮影をしたのち懇親会に移動。リーガロイヤルホテル新居浜は会場が大変広くてゆったりとした感があり皆さん大変なでやかで荘厳な雰囲気の中で無事終了いたしました。





3 REGION

3 R M・地区誌・Digital委員

山本 真二 (内子)

■日時 9月7日(土)
■場所 八幡浜商工会館

連日の猛暑のなか9月7日(土)に八幡浜商工会館において、3R地区ガバナー公式訪問が開催されました。当日は、RC、ZC、地区委員と13クラブの会長・第一副会長・幹事・会員委員長の総勢50人が出席のもと、地区ガバナーやキャビネット役員の皆様をお迎えしました。

菊池英充RCの開会宣言及び開会コンクによりスタート。菊池英充RCから歓迎の挨拶後、石井淑雄地区ガバナーの挨拶をいただきました。

各クラブ会長に対し地区ガバナーより公式訪問記念品が贈呈された後、地区スローガン「地球を守る、人を護る」、ガバナースローガン「自信と誇りをもってウイサーブ」、ガバナーキーワード「躍進」に沿った活動について、地区ガバナーやキャビネット役員から要望と質疑応答がありました。



菊池英充RCの歓迎挨拶



石井地区ガバナーより記念品贈呈



4 REGION

4 R M・地区誌・Digital委員

田中 貞男 (東かがわ)

■日時 8月4日(日)
■場所 ホテルパールガーデン
■懇親会 ホテルマリンパレスささぎ

8月4日に池田昌樹RC先導のもと336-A石井淑雄地区ガバナー他各役員が、各クラブ役員等の盛大な拍手のなか入場した。

池田昌樹RCが歓迎の挨拶後、来賓を代表して蔵本守雄元地区ガバナーが歓迎の挨拶を述べられた。

その後、石井淑雄地区ガバナーのご挨拶を頂き、各役員等から方針・要望事項があった。山地章靖・真鍋隆地区コーディネーターからはお願いの要望があった。

各クラブ会長から本年度の抱負や目標が報告された。石井淑雄地区ガバナーより85歳以上・在籍45年以上の方にグッドスタンディングクラブ会員として感謝



状の贈呈が行われた。例会訪問において、池田昌樹RCが石井淑雄地区ガバナーの代読にて感謝状の贈呈を行ったクラブもあった。式典後は、隣接のホテルに移動して懇親会で交流を深めました。



5 R M・地区誌・Digital委員

松岡 良隆
(観音寺中央)

■日時 8月3日(土)
■場所 ホテルアネシス瀬戸大橋

新型コロナウイルスの5類への移行後、久しぶりにマスクのないスッキリとした気分の中、絶好調の石井淑雄地区ガバナーをはじめ、キャビネット役員の皆様をお迎えいたしました。

大島竹雄5RCの開会宣言・開会ゴングで公式訪問がスタートし、真鍋隆元地区ガバナー・地区名誉顧問ほかより、石井淑雄地区ガバナーへの激励の言葉が述べられました。

続いて、石井淑雄地区ガバナーのご挨拶ではガバナースローガン「自信と誇りをもってウイサーブ」キーワード「躍進」についての説明をお聞きしました。

向和人第一副地区ガバナー、篠原孝尚第二副地区ガバナーのご挨拶後、石井淑雄地区ガバナーより各クラブへ記念のパナーが贈られ、ライオンズクラブ永年表彰が1Z・2Zの中6クラブ、8名もの表彰がありました。

石井淑雄地区ガバナーから地区運営方針を、各地区委員長からは運営・要望の説明後、5R13クラブ会長より今年度の目標と抱負などが発表され、訪問時間を少しオーバーするほど盛り上がり、充実した時間でありました。

大島竹雄5RCの閉会宣言・閉会ゴングにて終了し、その後懇親会も無事終えましたことをご報告いたします。



6 R M・地区誌・Digital委員

高橋 雄造
(中土佐)

■日時 8月17日(土)
■場所 中土佐町民交流会館

令和6年8月17日(土) 中土佐町民交流会館にて、6Rガバナー公式訪問が開催されました。

中城重則RCの開始ゴングから始まり、前地区ガバナー・地区名誉顧問会長の山崎勝彦様、元地区ガバナー・地区名誉顧問の酒井公一様、橋本充好様より激励のお言葉を頂きました。

その後、石井淑雄地区ガバナーの「77歳絶好調!!」と元氣いっぱいのご挨拶を頂き、第一副地区ガバナーの向和人様、第二副地区ガバナーの篠原孝尚様からもご挨拶を頂きました。

質疑応答や各クラブ会長様からの今年度の目標や抱負、地区コーデイネーター様・各委員長様からの要望など、熱心に意見交換がされておりました。

懇親会は、町内にはホテルのような大きな施設がありませんので、いつもとは異なった形式の懇親会となりましたが、皆様しっかりと懇親して頂けたのではないかと思います。

全てが、クラブでの手作りの公式訪問になりましたが、皆様のお陰で無事に終えられました事を心より御礼申し上げます。





7 R M・地区誌・Digitai委員

池添 英雄 (高知りょうま)

■日時 8月18日(日)
■場所 高知プリンスホテル

お盆明けの残暑厳しい中、8月18日(日)高知プリンスホテルにて「7R地区ガバナー公式訪問」が開催されました。白坂吉友7R Cの先導で石井淑雄地区ガバナーをはじめ第一、第二副地区ガバナー、キャビネット役員の皆様を盛大な拍手でお迎えいたしました。

白坂吉友7R Cの開会宣言・ゴング・歓迎の挨拶では、ガバナーの基本方針の確認と目標達成を7R14クラブに呼びかけ、その後、酒井公一、橋本充好元地区ガバナー・地区名誉顧問が激励の言葉を述べられました。石井淑雄地区ガバナーからはスローガンの「自信と誇りを持ってウイサーブ」を軸にして基本方針を力説され各クラブの今後の在り方を示していただいたように思います。

また、85歳以上かつ45年間以上クラブ在籍グッドスタンディング会員及び90歳以上のグッドスタンディング会員への記念品と感謝状の贈呈、14クラブ会長から目標と抱負の発表時には石井淑雄地区ガバナーと森崎敏彦キャビネット幹事からのあたたかい一言が添えられ有難く感じました。

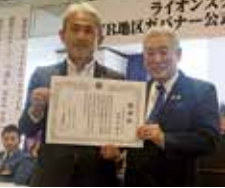
その後、地区コーディネーター、各地区委員からの要望事項の発表と続き懇親会も開催され、二次会三次会と高知の街を飲み歩き親睦が深まり楽しい地区ガバ



高知安芸LC



高知中央LC



8 R M・地区誌・Digitai委員

庄野 亨 (徳島やまも)

■日時 8月24日(土)
■場所 ホテルサンシャイン徳島

おやじ(ガバナー)の公式訪問

以前より、向和人第一副地区ガバナーが石井淑雄地区ガバナーを「おやじ」と言われることがある。どのような言葉で、どのような口調で、どのように所信表明されるのかを楽しみに当日を迎えた。

8月24日、14時30分より、8R地区ガバナー公式訪問が、ホテルサンシャイン徳島で行われた。

石井淑雄地区ガバナーを先頭に森崎敏彦地区キャビネット幹事らが、笑顔で入場。司会進行役を関勝美2Z1Z Cが務め、齋藤徹8R1R Cの開会宣言、開会ゴングが鳴り、公式訪問が始まった。地区ガバナー並びに地区役員・委員、各クラブ紹介、ガバナー激励の言葉に続いて、石井淑雄地区ガバナーが挨拶に立たれた。

ライオンズクラブの普遍的テーマは、会員拡大、社会奉仕、指導力育成、LCIFである。会場全体に響き渡る説得力のある声で挨拶された。ユーモアを交えながらも、一言一言に熱い思いが伝わってくる石井淑雄地区ガバナーの所信表明は30分程の時間ではあったが、最初から最後まで、全ての言葉が自然に入ってきた。これは石井淑雄地区ガバナーの今期の目標について全力でお支えし、実行していかなければならないと思ったのは、私だけでは無いと感じた表明であった。

公式訪問記念贈呈式では、各クラブ会長に一言ずつ言葉を添えてバナーを手渡した。その後、休憩を挟み、森崎敏彦キャビネット幹事のユーモアたっぷりの司会進行にて、要望事項、質疑応答が行われた。各クラブ会長の今年度目標発表、地区コーディネー



8R-1Z

8R-2Z

ターからの要望等があり、定刻にてガバナー公式訪問は終了した。「77歳。絶好調！」の言葉が今も耳に残っている。ライオンズクラブがますます好きになった公式訪問であった。





9 R M・地区誌・Digital委員

南 恒生 (脇)

■日時 8月25日(日)
■場所 阿波観光ホテル

去る8月25日、阿波観光ホテルで「9 R地区ガバナー公式訪問」が石井淑雄地区ガバナーほか、地区キャビネット役員をお迎えして開催されました。

原田和典RCの歓迎の言葉から始まり、市村通夫元地区ガバナーより激励の言葉をいただき、石井淑雄地区ガバナー、向和人第一副地区ガバナー、篠原孝尚第二副地区ガバナーから、それぞれ力強い挨拶を頂戴しました。グッドスタンディング会員等への感謝状贈呈、公式訪問記念品の贈呈、地区ガバナー地区運営方針説明の後、地区コーディネーター及び各地区委員からの要望がなされ、各クラブ会長からの今年度の目標と抱負の発表と続きました。

引き続き行われた諮問委員会では、会員減少対策としての支部設立の意義や効果、クラブ内の代表的アクティビティについて意見交換が行われ、各クラブの参加者は今後の活動に参考にできるものを見いだせた有意義な公式訪問でした。

石井淑雄地区ガバナーを中心とするキャビネット役員の皆様には暑い中、ご来訪いただき、ありがとうございます。また、各クラブのご協力にも感謝いたしますとともに、本会の無事終了を報告します。



クラブ支部・レオクラブ現況表 (2024年10月1日現在)

GAT・GMA・会則・mission1.5委員会 委員長 大河内 孝

リジョン	ライオンズクラブ名	支部・レオクラブ名
1R-2Z	松山北ライオンズクラブ	松山クラブ支部
2R-1Z	新居浜ひうちライオンズクラブ	新居浜ひうち あかがねグリーン支部
2R-4Z	東予ライオンズクラブ	東予ライオンズクラブ ATM支部
2R-4Z	西条石鎚ライオンズクラブ	西条石鎚レオクラブ
4R-1Z	高松フェニックスライオンズクラブ	高松しらうめレオクラブ
4R-3Z	志度ライオンズクラブ	心蓮華／ツチャ災害行動隊／極誠災害防衛隊
5R-1Z	坂出白峰ライオンズクラブ	坂出白峰ライオンズクラブ中央支部
6R-1Z	高知ライオンズクラブ	未来支部／とさみずき支部／高知レオクラブ
6R-3Z	宿毛ライオンズクラブ	宿毛レオクラブ
7R-2Z	高知南ライオンズクラブ	高知南海支部
7R-2Z	高知よさこいライオンズクラブ	高知あじさい支部
7R-3Z	高知りょうまライオンズクラブ	高知紫千年支部
8R-2Z	徳島城山ライオンズクラブ	しらさぎ支部
9R-1Z	北島ライオンズクラブ	北島レオクラブ

■ 愛媛県 ■ 香川県 ■ 高知県 ■ 徳島県

※タイトル横に記載の日付にての判明分のみを掲載してあります。



『ヘッドネーション事業』について



SCP・FWT
コーディネーター
山形 ひろみ

小児がんや、様々な事情で髪に悩みを持つ子どもたちのために『医療用ウィッグ』を作りプレゼントする活動、想いをつなげるプロジェクトがヘッドネーション（髪の寄付）活動です。

送付先である「つな髪」は、髪の毛をそのまま使用する事にこだわっておられます。理由は、紫外線やヘアアイロン等の熱や摩擦から守る役割をしているキューティクルを残す為。キューティクルがある事で自然な仕上がりになると、子どもたちからも好評との事。その為に寄付できる髪の規定が設けられ、素人では選定が難しく、坂出キャビネットでは、少しでも多くのウィッグを作成して頂きたいとつな髪への直接送付とさせていただきます。現状等をお聞きするためご連絡した際、「何でも聞いてくださいね。」と、とても物腰柔らかく丁寧に話し下さったご担当者の堀江さん。愛溢れるお話しに終始心が温かくなりました。

以前は医療用ウィッグについて偏見が強かったとの事。ライオンズクラブからのヘッドネーションは寄付全体の50～60%を占め、また皆さまの地域での活動により『何故ヘッドネーションが必要なのか?どんな人に必要なのか?』との認知度が拡がってきているとの事。

想いを繋げるヘッドネーション事業、引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。

2024年7月8日つな髪寄付者数
160,000人達成しました!



画像：つな髪HPより抜粋

YCE事業再開のお願い



YCE・国際関係
ライオンズレオ委員会
委員長 泉川 道広

日頃、YCE・国際関係・ライオンズレオ活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

本年度より、YCE事業が再開いたしました。

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を鑑み、長期間に渡り延期となっておりますYCE活動ですが、去る7月25日に実施されました第1回ガバナー協議会にて、今年度冬期に際しましては通常より小規模での実施となりますが、再開される事が承認されました。

実施期間 2025年1月8日(水)～1月25日(土)

15(水)～17(金)は全員を集めた、スキーキャンプ(いぶきの里)を計画しています。

何年もの間中止された活動ですので、何かと受入し辛い点もあるかと思いますが、今後のYCE活動を継続していくために、ご協力をお願い申し上げます。

また、今年末にかけて来期夏季の募集も続けて行いたいとおもいますので、重ねてお願い申し上げます。



いぶきの里

香川県 → 石川県 坂出キャビネット・アラート委員会は

令和6年 能登半島豪雨災害の支援に即座に動きました



9月25日(水)~9月27日(金)



9月28日(土)~9月30日(月) 支援物資を手渡しました



要請のあった
・水 ・ショベル ・長靴 等





—— クラブアクティビティの紹介 (Part1) ——

松山つばきライオンズクラブ(1R-1Z)

会 長 村井 淳子
 所 在 地 〒791-3155 愛媛県伊予郡松前町鶴吉712-3
 連 絡 先 TEL:089-989-7110 FAX:089-989-7155
 E-mail matuyama-tubaki@336-a.org
 勤務日時 平日 9:00~15:00

松山ホストライオンズクラブ(1R-1Z)

会 長 芝 英太
 所 在 地 〒790-0001 愛媛県松山市一番町4丁目1-11
 共栄興産一番町ビル5F
 連 絡 先 TEL:089-913-1630 FAX:089-934-3100
 E-mail m.hostlc@336-a.org
 勤務日時 月・火・木・金 9:00~16:00

託老所あんき訪問

高齢化が進展し我が国では2050年には3人に1人が高齢者になるといわれております。現状は少子高齢化がキーワードになっており、高齢の方々は人生設計の見直しを迫られています。年金、医療、介護などの改革を望んでおられ、また、家族的な出会いの場を求めておられるようです。

私たち松山つばきライオンズクラブ会員はさわやかな秋の日、お菓子、タオル、ゲームの景品を持参して託老所あんきを訪問しました。例年と異なり、今回は愛媛県警察音楽隊3名、松山西警察署2名、会員6名での訪問。

利用者の皆さんは期待感に満ちた明るい笑顔で迎えてくれました。まずクラブからのおみやげを代表の方に手渡し、みんなで写真撮影。つづいてトランペットとフルートの演奏。「夢路より」「里の秋」「花は咲く」「川の流れるように」「ふるさと」など懐かしい曲目に、過ぎし日に思いをはせ皆さんうっとり満足気なお顔でした。いい表情のお顔に会員もあわせいっばいでした。アンコールの曲もあり私たちと会場は一体感にあふれました。つづいて警察の方から詐欺被害防止、交通ルール、災害時の対応のお話真剣に聞き入り、決意もあらたなようでした。

いよいよピンクのジャンパーの私たち会員の出番です。グー・チョキ・パー競争ではなかなかみなさん機敏で会員もおされぎみ。クイズになるとますます意欲的になりささやかな景品獲得に笑顔がこぼれます。楽しい時間はまたたく間に過ぎ去り、利用者の皆さんのまた来てねのお顔に会員も安堵です。

奉仕はささやかでも、利用者さんと訪問者の私たちと心かよう奉仕活動は大切に、今後も高齢者の皆様に老後を楽しく明るく過ごしていただく支援をつづけたいと思っています。



第61回 手足の不自由な子どもたちのためのふれあいキャンプ

8月4日(日)、興居島にて松山ホストライオンズクラブと愛媛県肢体不自由児協会の共催で、令和元年度以来5年ぶりとなる『ふれあいキャンプ』が開催されました。このキャンプは昭和35年から60回にわたり毎年続けられてきましたが、コロナ禍を経て今年が5年ぶりの開催となりました。規模は縮小しデイキャンプとして実施されましたが、子どもたちにとって充実した夏の体験を提供できました。

今回のキャンプでは、手足の不自由なお子さんたち(キャンパー)が海水浴やバーベキューといった夏のアクティビティを満喫しました。猛暑の中、1日限りの活動でしたが、愛媛大学や松山大学の学生ボランティア、「手足の不自由な子どもたちのためのボランティアリーダー会」、さらには医師や看護師などの支援を受け、無事に安全で楽しいキャンプを開催することができました。

特に印象に残ったのは、初めて海水浴を体験したキャンパーの姿です。彼らは学生ボランティアのサポートを受けながら、終始笑顔で楽しんでいました。初めて海の感触を味わい、仲間たちと過ごすこのひとときが、キャンパーたちにとってかけがえのない貴重な経験になったことは間違いありません。笑顔や笑い声が絶えず、楽しい思い出がまた一つ増えたことが感じられました。

また、ライオンズクラブのメンバーもバーベキューやスイカ割りを通じてキャンパーたちと交流しました。短い時間ではありましたが、親元を離れ、同世代の仲間やボランティアと過ごすこのひとときは、子どもたちにとって特別な経験となり、成長の一助となったと感じています。今後も、ライオンズクラブとしてこのような活動を通じて、We Serveの精神のもと、子どもたちに素晴らしい思い出を提供していくとともに、支援の輪をさらに広げていきたいと考えています。





新居浜ライオンズクラブ(2R-1Z)

会 長 大上 幸雄
 所 在 地 〒792-0025 愛媛県新居浜市一宮町2-4-8
 新居浜商工会館 2F
 連 絡 先 TEL:0897-34-9400 FAX:0897-34-9404
 E-mail niihama@204-lc.club
 勤務日時 平日 9:00~16:00

松山湯築ライオンズクラブ(1R-2Z)

会 長 中嶋 和也
 所 在 地 〒790-0067 愛媛県松山市大手町1-10-10
 ホテルマイステイズ松山502
 連 絡 先 TEL:089-915-7322 FAX:089-915-7323
 E-mail info@m-yuzuki-lions.jp
 勤務日時 月~金 10:00~16:00

衣料廃品回収 古着deワクチン ~世界の子どもたちにワクチンを~ 2023年度 環境保全委員会 委員長 篠原 大蔵

2023年度環境保全委員会の委員長を務めておりました篠原大蔵と申します。

当時の能瀬伸一会長から新規事業を立ち上げて欲しいとの要望があり、どのような事業をすれば新居浜ライオンズクラブらしい事業になるかを悩みました。当委員会においても悩み協議を重ねましたところ衣料廃品回収というヒントを元に、どうにか新事業を立ち上げることができました。

『衣料廃品回収 古着deワクチン ~世界の子どもたちにワクチンを~』

この事業は「食品」に次いでロスの多いといわれる「衣料」を破棄することなく世界の困っている方々に役立ててもらい、尚且つ世界のポリオウイルスに恐怖している子どもたちの為のワクチンを、衣料回収数に応じて接種することが出来る、まさに奉仕の精神につながる事業でございます。

また回収された衣料を現地(カンボジアなど)で仕分けするスタッフの仕事創生にも役立っております。

当初は衣料がどのくらい集まるか不安でしたが、日に日に集まる衣料を見るにつけ、新居浜ライオンズクラブの方々のマンパワーを実感致しました。家に余っている服を捨てるには忍びないけども、誰かの役に立てるならと持って来ていただいた方も多く、「おもしろい事業ですね。」といった言葉もいただき、この事業を立ち上げて本当に良かったと感じています。

この事業を執り行うことが出来たのも当委員会メンバーの協力、新居浜ライオンズクラブの皆様の深いご理解があつてのことでございます。ご協力ありがとうございました。



外国人によるにほんご弁論大会

2023年11月12日にいよつ高島屋8階スカイドームにて『外国人によるにほんご弁論大会』を開催しました。このアクティビティは、2008年1月に開かれた第1回から数え、今回で14回目となり、当クラブにおける冠事業となっています。その趣旨は、日本で生活される外国人の方々に日本語で文化や生活習慣などの違いを発表していただくことで、互いの文化や考え方を相互理解することを目的としています。

今回は、アジア・アフリカ・欧米と様々な国から来られた13名の方にご登壇いただき、スピーチしていただきました。会員はもちろん、聴衆の方々にとっても外国人の方の感じ方、考え方など、新たな発見の機会になったことと思います。

第1回が開かれた15年前と比べ、日本在住の外国人の方々も増え、観光客として来日される方も増加、日々の中で外国人の方々と触れ合う機会も多くなりました。私事ですが、先日大きなスーツケースをふたつも持った女性の訪日観光客の方がいらっしゃったのですが、道後温泉に行くための路面電車に乗るのに困っておられ、ほぼ話せない英語ながらもお手伝いをさせていただきました。みなさまも一昔前と比べ、そういった場面に遭遇することも増えたのではないのでしょうか？

「国際交流」というと大きなテーマのように思えますが、「隣にいる人とコミュニケーションをとる」、「困っている人の手助けになる」など、日本人同士で当たり前のことが、たとえ言語が異なる外国人の方でも臆することなくできるようになれば、人と人との交流ということではないのでしょうか。本年度は、2024年12月8日に開催予定です。

今後、時代の流れにあわせてこの事業も形を変えていくかもしれませんが、我々のアクティビティが人と人との交流の一助となることを心から願っています。





今治くるしまライオンズクラブ(2R-2Z)

会 長 越智 徹二
 所 在 地 〒794-0042 愛媛県今治市旭町3丁目2-3 2F
 連 絡 先 TEL:0898-25-2930 FAX:0898-25-2933
 E-mail kurusima@ceres.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00~17:00

今治東ライオンズクラブ(2R-2Z)

会 長 田中 秀彦
 所 在 地 〒794-0042 愛媛県今治市旭町3-2-3 2F
 連 絡 先 TEL:0898-32-3350 FAX:0898-22-9191
 E-mail office@imabari-hlc.com
 勤務日時 平日 9:00~17:00

毎日0.4ミリ育った奉仕 (会員のヘアドネーション)

ヘアドネーション特別委員会 委員長 杉原 志帆

私たち、杉原志帆と娘の亜咲希は、2023年8月に今治くるしまライオンズクラブに親子で入会。そして2024年に私、杉原志帆がヘアドネーション特別委員会の委員長に任命されるというご縁をいただきました。

2020年10月に同クラブメンバー海野尾良枝さん発足のヘアドネーション活動とは、抗がん剤治療の副作用や脱毛症、事故などで頭髪を失った子どもたちに、笑顔を取り戻すための取り組みです。髪の毛を寄付し、医療用ウィッグを作ることで、子どもたちに新たな自信を与えるサポートをしています。この活動に感銘を受けた娘の亜咲希が、「ぜひ私も力になりたい!」と強く感じ、一緒に参加することになりました。

そこで、私たちはせっかくの機会なので、この活動をもっと多くの方々に知ってもらおうと新聞社やメディア5社に協力をお願いしました。結果、大々的に取り上げていただき、素晴らしい形で多くの人にヘアドネーションの大切さを広めることができました。

ライオンズクラブの社会貢献活動に親子で参加でき、少しでも役に立てたことに心から感謝しています。これからもこの素晴らしい活動を続けていければと思っています。どうぞ、今後とも応援よろしくをお願いいたします!



▲「毎日0.4ミリ育った奉仕」活動動画はこちらから



あすなろ学園地域交流夏祭り

青少年育成委員会 委員長 本宮 光朗

8月18日(日)、あすなろ学園地域交流夏祭りに出店してきました。あすなろ学園さんとは西高定時制運動会、クリスマス会、波方半島四国お遍路ウォークなどで交流をしています。

夏祭りは、来島水軍狼火太鼓の演奏に引き続き盆踊りがスタート。広場でおこなわれる踊りはコロナ禍の影響もあり5年ぶりに再開。地域の方々を含め大勢の人で賑わいました。周辺では各団体さんが飲み物やおでん、フランクフルトなどを提供し、我がクラブはポップコーン、くじ引き、バルーンアートを出店しました。途中ポップコーンの機械が動かなくなるアクシデントもありましたが、何とか150カップを販売することができました。45名分用意した、くじ引きも子どもたちに大好評でした。バルーンも我がクラブが誇る4名のアーティストが様々な作品を提供しました。腕を磨こうと、あらかじめYouTubeで研究してきたメンバーもいました。

なお、今回の売り上げはすべてあすなろ学園さんに寄付させていただきました。残暑厳しく蒸し暑い中でのアクティビティでしたが、爽やかな気持ちで終わることができました。





川之江中央ライオンズクラブ(2R-3Z)

会 長 川端 洋一
 所 在 地 〒799-0111 愛媛県四国中央市金生町下分798-2
 KS会館2F
 連 絡 先 TEL:0896-56-2585 FAX:0896-58-6339
 E-mail chu@lionsclub336a.jp
 勤務日時 月～金 9:00～14:00

選抜少年柔道大会・あゆの放流事業・ 交通安全運動

それぞれのライオンズクラブが持ち味を出してクラブ運営をしていると思いますが、我が川之江中央ライオンズクラブのアクティビティでナンバーワンと言えるものが、毎年1月に行っている川之江中央ライオンズクラブ旗争奪選抜少年柔道大会です。

当クラブの所在地は愛媛県四国中央市ですが、四国は全県から、四国以外にも岡山、兵庫、和歌山からも数チームが参加する大会に成長しています。

幼児から小学生までの大会で、幼い子どもたちが泣きながら試合に挑む姿と、それを指導しながら支えるコーチや監督、親御さんたちを見ると熱くなるもの



があり感動せずにはいられません。この柔道大会は2001年が第一回となり、途中コロナ感染症で数年中止にしていたが来年には22回目の開催を予定しています。このアクティビティを通してオリンピック強化選手や中学生の全国大会での個人・団体優勝者が出るほどになっています。これからも継続が必要なものだと思っています。

その他でも、身近な川の環境の大切さなどを知っていただき、子どもたちに故郷のきれいな川での思い出作りのため、鮎の放流を毎年5月に四国中央市立新宮小学校の1、2年生を対象に始めました。鮎は川で重要な生態系を構成していて、水質の改善を促すと言われています。

また交通安全への取り組みもライオンズクラブの重要な社会貢献との位置づけから「横断歩道は歩行者優先」、「走行中の携帯電話厳禁」、「車線変更時はウインカーを」等のノボリ旗を作り全国交通安全運動の開催日に参加をしています。

今年35周年を迎える当クラブ。「地域に尽くそうライオンズ」を続けていきたい。



伊予土居ライオンズクラブ(2R-3Z)

会 長 近藤 達之介
 所 在 地 〒799-0712 愛媛県四国中央市土居町入野965-1
 土居町商工会 2F
 連 絡 先 TEL:0896-74-6235 FAX:0896-74-1136
 E-mail doi@lionsclub336a.jp
 勤務日時 平日 10:00～16:00

メッセージを届けるアクティビティ — だから青少年委員長はやめられない — 青少年委員長 烏谷 康恵

伊予土居ライオンズクラブでは、結成以来地域に密着したアクティビティを年間通して数多く実施している。その中でも青少年育成活動は活発で、49年の歴史の中で中学校や高等学校に講師を招いての青少年育成講演会は38回を数える。講師は、当時四国アイランドリーグコミッショナー石毛宏典氏やオーロラ写真家松本紀生氏、詩人きむ氏など多岐にわたる。学校と協議しながらその時代に求められる演題で実施してきた。また、学校へ授業を届ける出前教室(地球環境教室・薬物乱用防止教室・スマホの危険教室等)は、この20年間に100教室を超えており、最近では県警のフィルタリングマンはおなじみとなっている。

今年度は、障害や出自による差別や偏見と闘いながら全国で活躍するシンガーソングライターYOU氏を講師として、11月1日土居高等学校で7年ぶりに講演会を実施する。テーマは「過去の経験は未来へのGIFTへとかわる」。メッセージ性の強い講演とミニライブは感受性の強い生徒の心にグサグサと突き刺さるに違いない。11月15日には伝統文化に触れる教室として重要無形文化財総合指定保持者野澤松也氏の「浄瑠璃」を関川小学生在が体験する。「狂言」「歌舞伎」「落語」などの日本伝統文化を教科書で学ばない生徒たちに、本物の素晴らしさおもしろさを味わってほしいとの思いからである。大げさかもしれないが、本物に触れる機会の有無でその後の人生の豊かさの違いができるのではないかと考える。

小中高生の心にメッセージを届けることができる青少年委員会アクティビティ。だから青少年委員長はやめられない。



2024年11月1日(金)
シンガーソングライター YOU
青少年育成講演会&LIVE
土居高等学校



2024年11月15日(金)
野澤 松也
伝統文化に触れる教室
「浄瑠璃」
関川小学校



松本 紀生氏
演題
「オーロラの
大地から」



青少年育成講演会 地域の小・中・高等学校で開催



大洲ライオンズクラブ(3R-1Z)

会 長 沖村 忠
 所 在 地 〒795-0012 愛媛県大洲市大洲891-1
 大洲市民会館 2F
 連 絡 先 TEL:0893-23-5771 FAX:0893-23-9033
 E-mail ozulc@gold.ocn.ne.jp
 勤務日時 火～金 13:00～17:00

障がい者支援施設 「大洲ホーム 餅つき奉仕活動」

大洲ホームでは、毎年年末に施設行事で餅つきをされており、4年前大洲ライオンズクラブのクラブアクティビティとして初めて、餅つき行事への応援参加を実施しました。その後、新型コロナの感染拡大により、施設への訪問は不可能となっていました。

令和5年5月に感染症位置づけが5類へ移行しました。

直後のグッドタイミングで、7月に渦尻理事長がライオンズクラブ会長に就任し、大洲ホーム餅つき行事への参加応援アクティビティが復活することになりました。

令和5年12月27日大洲ホーム集合。会長=理事長より挨拶があり、その後まず職員の方により施設内を案内していただきました。コロナ禍では入館禁止でしたので、当たり前ができる幸せを感じました。とても清潔に、気配りの行き届いた環境にされています。

中庭に設置された石臼で杵つきです。ライオンズメンバーは、“杵つき部隊”と、“餅まるめ部隊”に分かれて、心を込めて、それぞれ奮闘いたしました。

天気がすばらしく良かったので、入所者さんたちも中庭に出て、一緒に杵つきに加わり、またその様子を見ながら楽しめました。

餅まるめ部隊は、熟練した施設職員さんや、お手伝いの方と共に(指導を受けながら)これも奮闘いたしました。それぞれの部隊、なかなかの働きだったと思います。参加応援といいながら、楽しくやらせていただき、午前中で終了いたしました。

つかれた餅は、鏡餅は大洲ホームさんのそれぞれの施設へ飾られ、小さな餅は食事用と、それぞれ段取りよく配布されて行きました。

餅つき行事には、2回目の参加応援でしたが、アクティビティとして、良い勉強になり、また、奉仕作業として入所者さん、職員さんとの交流もはかり、良い年末になりました。



西条石鎚ライオンズクラブ(2R-4Z)

会 長 白石 圭史郎
 所 在 地 〒793-0030 愛媛県西条市大町771-1
 連 絡 先 TEL:0897-55-0246 FAX:0897-55-2230
 E-mail s-ishizuchi@ktd.biglobe.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00～14:00

西条花火カウントダウンマルシェ レオクラブサポート 石川 季代乃

西条石鎚レオクラブは、コロナ前、精力的に活動していた高校生メンバーが県外の大学へ進学していき、活動が休止していました。長かったコロナ時代も明け、令和6年5月に心機一転、新しい男子高校生メンバー6名が加わり、また活動を再開することができました。



新しいレオクラブメンバーの活動は、海岸清掃や遍路道清掃などのボランティア活動が中心でしたが、アドバイザーとして活動の指導をしてくれていた西条石鎚レオクラブ卒業生でもある先輩の協力を得て、令和6年8月17日西条花火大会の日にレオクラブ主催で「カウントダウンマルシェ」を開催しました。マルシェでは、西条花火大会に向かう人々を対象に、伊予西条駅前広場に多くのキッチンカーを集結させ、にぎわいをもたらしました。

また同日、レオクラブメンバーの提案により、マルシェを開催するだけでなく、自分たちも出店しフランクフルトを販売、そしてその売上金を能登震災に寄付をすることを決めました。当日、心配していた売上も、開始から2時間で目標の180本を完売することができました。

レオクラブのメンバーにとって初めての試みで、本当に開催出来るのだろうかとメンバー間で心配をしていました。しかし、当日は高校生の若さと行動力で、無事成功裏で終えることができました。

今回の売上金は、後日開催された2R-4Z合同例会に講師としてご参加頂いた、334-D地区3R-3Z ZCの山本様に、寄付金として直接お渡し、想いを伝える事ができました。

今回の事業を通し、企画、チラシ作成、設営および片付け、そしてお客様相手に物を売る経験と、高校生メンバーにとっては、初めてのことばかりで貴重な体験となりました。今後も、私達ライオンズクラブメンバーは、レオクラブの活動を支援していきたいと考えています。





八幡浜ライオンズクラブ(3R-2Z)

会 長 後藤 庸介
 所 在 地 〒796-0048 愛媛県八幡浜市北浜1-3-25
 八幡浜商工会館4F
 連 絡 先 TEL:0894-24-3304 FAX:0894-24-3314
 E-mail ya.lions@hyper.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00~17:00

王子の森公園 SL機関車「ライオンズ号」清掃活動

八幡浜ライオンズクラブ環境保全委員長 二宮 嘉彦

「発車オーライ」今日もSLに乗り運転席でハンドル回し、コックをひねりながら子どもたちのはしゃぐ声が王子の森公園に響き渡っています。そのSL機関車79642号、八幡浜市広報9月号の表紙に採用されたのです。偶然9月のライオンズグリーン作戦でSL清掃作業を行なったところでした。

今から48年前の昭和50年工場跡地に王子の森公園の開発が行われました。折しも八幡浜ライオンズクラブ結成20年、その記念事業として「半永久的なものをふるさに残したい」との思いから公園敷地内にSL誘致をと八幡浜市に呼びかけ寄付金を贈呈、これをきっかけに八幡浜市は国鉄「現在のJR」との交渉で、SLを無償で借り受けることができました。SL「ライオンズ号」の始まりです。遠く北海道室蘭駅から2,000kmの長い鉄道の旅を経て八幡浜にやってきました。八幡浜駅で一度分解され早朝早く60人の作業員に見守られ10台のフレン車やトレーラーで運ばれるさまは想像を絶するものでした。

多く子どもたちに夢を与え多くの市民の皆様に愛されている「ライオンズ号」、乗って触って遊べ、時には炭水車に入り自由に遊んでいます。今にもみんなの夢を乗せ走って行くかのように思われます。そんなライオンズ号、我々ライオンズクラブでは今後も年1回の清掃活動を継続して行って参ります。

これからもさまざまな人の夢を乗せ過去から未来へと引き継がれた、次代に連綿と残るよう大事に保存活動をおこないます。



野村ライオンズクラブ(3R-1Z)

会 長 岡 浩
 所 在 地 〒797-1212 愛媛県西予市野村町野村12-731
 ライフステージ大塚102号
 連 絡 先 TEL:0894-72-1588 FAX:0894-72-1588
 E-mail nomuralionsclub@gmail.com
 勤務日時 月・火・木 9:00~12:00

薬物乱用防止教室

野村ライオンズクラブ 山崎 武晃

大野ヶ原小学校での「薬物乱用防止教室」の概要を報告いたします。

【概要】

- 「薬物乱用防止教室」の開催の要請を教育委員会教育長に文書にて毎年願う。
- 野村町内小中学校長へ開催の要請と開催申込書を送付する。
- 担当教諭との事前打ち合わせ「薬物乱用防止読本」と「下敷」を児童数、学担、養教、校長へ持参し、予習用として事前に手渡す。

【教室での実施】

一、 あいさつ 学校から講師紹介

二、 自己紹介と導入(具体的な事例)へ

野村ライオンズクラブについて青少年赤十字活動と同じ奉仕団体、日本では、1922年に出来て、1925年には野村小学校で日本少年赤十字入団式を行っている。

私は、喫煙により、69歳で肺がん、父は、肺気腫になりました。家庭薬特にかぜ薬、正露丸などの乱用、野村町で大麻栽培や、大洲で苗の購入、松山・今治で違法ドラッグの販売、パソコンや新聞などで具体的に説明する。

三、 目的

子どもたちに薬物についての正しい知識を与え、薬物を決して乱用してはいけないという意識を啓発する。

四、 展開 DVDを見る(15分)

DVDを見ての感想、質疑、応答

家庭薬も乱用になると驚いた。友達にすすめられても、絶対に手を出さない。一度侵された脳は、決して元には戻らない。外国はきびしい。等の意見が発表された。

五、 まとめ

※努力して夢に挑戦しよう。

人の脳は20歳まで成長します。今から1日3時間、目的をもって努力を続ける事子どもたちをお願いをしました。

薬物乱用は
「ダメ・ゼッタイ。」





南宇和ライオンズクラブ(3R-3Z)

会 長 吉田 茂生
 所 在 地 〒798-4110 愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城2139
 御荘老人福祉センター2F
 連 絡 先 TEL:0895-73-2788 FAX:0895-73-2788
 E-mail minamilc@circus.ocn.ne.jp
 勤務日時 月・水・木・金 10:00~15:00

八幡浜みなとライオンズクラブ(3R-2Z)

会 長 谷口 元康
 所 在 地 〒796-0048 愛媛県八幡浜市北浜1-3-25
 八幡浜商工会館4F
 連 絡 先 TEL:0894-24-3304 FAX:0894-24-3314
 E-mail yminato@aioros.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00~17:00

片の浜清掃

南宇和ライオンズクラブでは、平成16年より年2回5月のごみゼロの日と10月のライオンズ奉仕デーに合わせて御荘湾片の浜の清掃活動を実施しています。

愛南町の豊かな汽水域に生息す絶滅危惧種約90種(貝・エビ・カニ類)の保護を目的として、町内外の学生・団体・個人の皆様と共に20年続けて参りました(コロナ禍の際は会員のみで公園草刈を実施)。

片の浜沿岸には、漂着ごみ(プラスチック類、家電など)や海域由来(発砲スチロール製フロート、浮子、ロープなど)のごみが多く、台風が通り過ぎた後などは僧都川より流れてきた草木、木の根なども沢山漂着しています。片の浜清掃では、僧都川河口から南レク香木園付近までの約1キロを4つのグループに分かれて清掃します。干潮の時間帯に実施しますので、沖合いまで清掃を行います(過去には船を出して漂流しているペットボトルを回収)。

多年にわたり清掃活動を行い海浜の環境美化に貢献したとして、今年7月には国土交通大臣より令和6年「海の日」海事関係功労者表彰を賜りました。今後も美しい片の浜を守るため、地元の学生をはじめ多くの団体のご協力を受けて次世代につなげる奉仕活動を継続したいと思います。



『ドロアワモチ』

(愛媛県レッドデータブックカテゴリー絶滅危惧1類、環境省カテゴリー絶滅危惧2類)



魚の絵コンテストを通じて子どもたちに郷土愛を

魚と柑橘の町八幡浜市・道の駅・みなとオアシス「八幡浜みなと」に隣接する八幡浜魚市場は西日本有数の市場です。

2004年より始めた市内12校の小学生を対象とした「魚の絵コンテスト」も本年度で第21回を数えることとなりました。

「魚の絵コンテスト」は、魚の絵を描くことを通じて子どもたちに魚と柑橘の町八幡浜に誇りを持ち郷土愛を育み、郷土活性化を目的としたアクティビティとして行っています。

夏休み期間を利用して絵を製作してもらい2023年は869枚を、2024年度は894枚の応募を頂きました。審査員は元教職者2名と協賛をいただいている団体の代表者3名にお願いし厳正な審査を行います。市長賞、魚食普及協議会長賞を各1名、魚仲買人組合長賞、最優秀賞を各学年1名、優秀賞を各学年2名、佳作を各学年5名選出し表彰しています。審査終了の後にクラブ会員による展示会の準備を行います、展示用台紙に学校名、学年、氏名を表示して全応募作品を市民文化活動センターにて展示します。あわせて案内ポスターを作成して市内各所に掲示し広く市民に鑑賞して頂く様にしています。展示日の最終日には表彰者56名、同伴保護者等あわせて約200名の中で表彰式を行い子どもたちの想い出の1ページができていないのではないかと思います。

かつてピーク時には1200作品を超える応募がありました、人口減少に伴い減少傾向となっておりますが、今後も当クラブでは地域に根ざした子どもたちの教育・育成を目的としたアクティビティを展開し地域の活性化に繋がりたいと思います。



コンテスト審査会



全作品展示会の為の作品貼り付け作業



魚の絵コンテスト表彰式





小豆島東ライオンズクラブ(4R-1Z)

会 長 田中 真一郎
 所 在 地 〒761-4426 香川県小豆郡小豆島町馬木甲1032-1
 小豆島町商工会館 2階
 連 絡 先 TEL:0879-82-0609 FAX:0879-62-9990
 E-mail s-higasilc@luck.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00~12:00

令和6年度 小豆郡青少年柔道・剣道大会

令和6年9月8日(日)、小豆島中学校において出場選手65名による武道場では、第52回柔道大会並びに体育館では第57回剣道大会が小豆島ライオンズクラブ共催のもと開催できました。

また小豆島柔道連盟・剣道連盟にも運営にご協力いただき無事に終わることができ、当クラブでは継続的なクラブアクティビティでもありますが、大会の開催にご協力いただきました皆様には日頃より柔道・剣道を通じまして、青少年の育成や競技普及にご尽力をたまわり、心より感謝申し上げます。

武道は、「礼に始まり、礼に終わる」といわれますように、スポーツとしての競技と礼節を重んじる心を育て、人間形成を目指すものであると思っております。日頃の練習を通じて、相手を尊重し、思いやりの心を育てるなど、「人間力を高める武道」として今後も柔道・剣道に親んでいただきたいと思います。

選手の皆さんには、日頃の練習の成果を十分に発揮され、結果が残せた選手や残せなかった選手もいますが、この大会を通して今後の競技活動に生かしてもらえらることを願っています。



開会式



会長挨拶



表彰

鬼北ライオンズクラブ(3R-3Z)

会 長 兵頭 紳吾
 所 在 地 〒798-1345 愛媛県北宇和郡鬼北町近永(南町)
 連 絡 先 TEL:0895-45-2717 FAX:0895-45-2717
 E-mail kihokulc@mm.pikara.ne.jp

愛の献血運動サポート活動

「人間を救うのは、人間だ。」のスローガンのもと、日本赤十字社が行っている献血運動。日本各地のライオンズクラブがこの活動を支援していると思いますが、鬼北ライオンズクラブでも、年間3回この活動を支援しています。場所は大型スーパー、鬼北町役場、松野町役場の3か所それぞれの駐車場です。献血受付のそばで、鬼北ライオンズクラブ会員が輪番で終日待機して、献血にご協力いただいた皆さんに、心ばかりのお礼の品を提供しています。

献血の令和5年度の実績は、1回目を10月5日に実施して62人、2回目を11月2日に実施して57人、3回目を3月11日に実施して68人、年間で187人の皆さんに献血のご協力をいただきました。

鬼北ライオンズクラブが他のクラブに誇れるほどの献血支援の取組みをしているとは思いませんが、令和6年7月25日に愛媛県庁において、「献血運動推進協力団体等に対する厚生労働大臣表彰」を受けました。今回いただいた表彰状には、今後の献血運動の支援に対する励ましの意味も込められていると思っております。

これからも私たちは奉仕の心をもって、日本赤十字社の献血運動の支援活動を行い、尊い命を救うための一助となっていきたいと思っています。



お礼の卵・牛乳等準備



令和6年度 献血運動厚生労働大臣表彰状



フジ広見店での献血協力



高松栗林ライオンズクラブ(4R-4Z)

会 長 尾崎 康宏
 所 在 地 〒760-0078 香川県高松市今里町1-28-27
 アップルハウスビル2F 13号
 連 絡 先 TEL:087-887-2699 FAX:087-887-2733
 E-mail ritsurinlc@me.pikara.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00~16:00

高松玉藻ライオンズクラブ(4R-4Z)

会 長 鏡原 勲男
 所 在 地 〒760-0067 香川県高松市松福町1-7-17
 ZOCCON 2F
 連 絡 先 TEL:087-813-0705 FAX:087-813-0706
 E-mail tamamo@clear.ocn.ne.jp
 勤務日時 月・土 9:30~17:00

ペットボトルキャップ回収アクティビティ

2024年2月18日、高松栗林ライオンズクラブと高松市教育委員会共催で「第5回TAKAMATSU子どもサミット」が開催され今回は体験型イベントとして子どもたちや保護者、香川大学生Steeep協力のもとSDGsについて考えました。その際、高松市教育委員会からの提案で、ペットボトルキャップ回収ボランティアの話があり参加者の協力により29キロ685グラム回収して2月29日に贈呈式を行いました。



今年度も、ペットボトルキャップ回収のアクティビティを開催すべく、この事業を回収業者である徳島市有限会社ハイプラの松崎久美子社長に講師をお願いして9月3日の例会にて「ペットボトルキャップからワクチンになる過程」の貴重なお話を聞かせていただきました。



ペットボトルのキャップは1個約2.5gですから、代表的なワクチンであるポリオウイルスワクチン代1人分の20円を集めるためには、キャップ4kg=1600個が必要となります。

ペットボトルキャップがワクチンにかわるまで

- ① ペットボトルキャップは、回収業者によってリサイクル資源として売られます
- ② 売られた際の売却益がJCVへの寄付となります
- ③ UNICEFと連携して、世界のワクチン工場へワクチンを発注します
- ④ 製造されたワクチンは冷蔵・冷凍状態のまま、空輸で支援国へ届けられます
- ⑤ 支援国のワクチン保管センターの冷蔵庫・冷凍庫で保管されます
- ⑥ 各地の予防接種会場で子どもたちへワクチンを接種します



ことをあなたは知っていますか？

高校生ボランティアと連携した奉仕活動

2022年に高松玉藻ライオンズの支部として結成された高松玉藻ライオンズクラブ青少年育成支部と香川県高校生献血ボランティアネットワークと連携し、献血推進活動を中心に様々なボランティア活動に高校生の参加を募っています。

ボランティアネットワークへの参加校も19校に増え、ボランティア活動の参加人数も年々増加しております。5月に行われた『臈月献血キャンペーン』には50人以上の高校生の参加がありました。

また、令和6年8月6日・7日高校生ボランティア・アワード2024全国大会(高校生3名、クラブ会員2名参加)にて、『広がれ献血!日本一小さな香川県から全国へ』をうたい文句にボランティアネットワークの献血推進活動状況を展示・発表を行い、特別賞:「高城れに賞」を受賞しました。

香川県ボランティアネットワーク活動の支援によって高校生が献血の大切さを知ることにより、若い時期に献血に参加意欲が芽生え、若人層の献血参加者が増加。また、会場での高校生の熱心な呼びかけにより、今まで献血をしたことのない人たちも初めて献血していただけています。





坂出シニアライオンズクラブ(5R-1Z)

会 長 齊藤 義明
 所 在 地 〒762-0002 香川県坂出市入船町1-5-6
 連 絡 先 TEL:0877-59-1775 FAX:0877-59-1776
 E-mail sakaidesenior@gmail.com

継続する清掃奉仕活動と新たな試み

坂出シニアライオンズクラブ理事・第二委員長 光中 麻里

坂出シニアライオンズクラブでは、2012年から奉仕活動の一環として、毎月第一土曜日の早朝に、坂出駅南口周辺にてゴミ拾いや落ち葉集め、草抜き等を10年以上にわたり継続して行っています。毎回十数名の会員が参加して活動しており、清掃中に道行く学生とあいさつを交わしたり、駅前の移り行く季節の変化を感じたりしながらの清掃活動は、当クラブ会員の若々しさを保っている要因の一つと考えています。さらに、7月には坂出駅南口の清掃後に沙弥島へ移動し、リフレッシュ瀬戸内沙弥島清掃に参加しています。他の団体・企業等の有志の方々と共に開会式に参加した後、ナカダ浜・白石古墳等周辺のゴミ集めを行っていますが、今年は例年よりもゴミが少ない印象で、地域での継続した清掃活動の効果を実感しました。

そして、今年の坂出大橋まつり(踊り、太鼓台共演)の翌日にあたる8月5日(月)には、初めての試みとして坂出シニアライオンズクラブ主催による、学生とコラボした清掃活動を行いました。

当日は、坂出市内2校の中学生と4校の高校生、併せて80名の学生が坂出駅に集まり賑わいました。学生たちは、担当区域や注意事項の説明を受けて、各グループに分かれた後、当クラブ会員と共に、元気に坂出駅周辺の清掃を行い、その姿をケーブルテレビKBNで取材・放映いただきました。

異なる世代と交流しながらの清掃活動は、事前準備や打合せ等で大変ではありましたが、お互いに良い刺激となりましたので、今後も定期的な実施できればと考えています。



丸亀ライオンズクラブ(5R-1Z)

会 長 谷澤 友紀
 所 在 地 〒763-0011 香川県丸亀市富士見町3-3-50
 オークラホテル丸亀4F 429号室
 連 絡 先 TEL:0877-22-6356 FAX:0877-22-4000
 E-mail info@marugame-lions.jp
 勤務日時 月～金 9:00～12:00/13:00～16:00

丸亀ライオンズクラブ旗争奪少年少女軟式野球大会

青少年・LCIF・YCE・国際関係委員会 委員長 田川 恵富

9月28、29日に丸亀市内の8チームが集って河川敷グラウンドで熱戦が繰り広げられました。チーム構成はジュニアということで5年生以下の学童です。もちろん女子男子入り混じっての編成です。早朝7時ころよりグラウンドで試合前の練習をします。眠気も吹っ飛ばすような元気の良さで、見ている我々も元気をもらいます。そして、何といてもどのチームも礼儀正しいこと、試合前には我々ライオンズメンバーの控え場所にやってきて「おはようございます。今日は一日よろしくお願ひします。」と、全チームが挨拶に来てくれました。この礼儀良さこそが団体競技で日ごろからの練習で培ってきたものです。指導者たちがまずは最初に教えることです。

そしていざ本番、白熱した試合が2会場で同時に繰り広げられます。好プレーには観客から大きな拍手が送られ、うまくいかない時でも「次がある!」との励ましの声飛びます。選手、観客、保護者が一体となって試合が進められていきます。もちろん勝負の世界ですので勝ち負けはあります。勝ったチームは歓喜し、残念ながら負けたチームは肩を落とします。それをどちらの場合でもベンチの指導者たちが暖かく向かい入れます。「よく頑張った!」の掛け声かけられます。指導者、選手に一体感が生まれ、お互いにしっかりとした信頼感で結ばれていることがよくわかります。

全力を出して大きな声を出してプレーした2日間が終わり、河川敷に元の静寂が戻った来ました。主催している我々にとっても充実した2日間でした。選手の皆さん、試合を運営していただいた関係者の皆様、すべての関係者にありがとうございました。そして、来年もまた素晴らしい試合を楽しみにしています。





高知柏ライオンズクラブ(6R-1Z)

会 長 平川 雅也
 所 在 地 〒780-0862 高知県高知市鷹匠町1-3-35
 連 絡 先 TEL:088-875-7260 FAX:088-873-9344
 E-mail kashiwa@gamma.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00~13:00 (火17:00まで)

みんなDEオンステージ in 土曜夜市 高知柏ライオンズクラブライオンテーマ 前川 信人

今年も土曜夜市最終週に「みんなDEオンステージin土曜夜市」が開催されました。筆者事業所 高知楽器の音楽教室を通じて、62名の応募の中から抽選で選ばれた、4歳から中学3年までの40名の子どもたちが、約2時間クラシック、ジャズ、ポピュラー、童謡など様々なジャンルの曲をメンバーや大勢の観客に見守られながらエレクトーンを演奏しました。

このアクティビティは1999年、故 三谷智省336-A地区元地区ガバナーと壱番街振興組合の皆さん、高知大丸さんにより、音楽を習う子どもたちとご家族に、心温まる楽しいひと時を過ごして頂くことと始まり、高知柏ライオンズクラブ主催で続けております。

コロナ禍や台風での中止を除いたこれまでの23回の間に演奏したのは750名ほどの子どもたち。今では参加希望者を抽選しなければならないほどになった毎年恒例の行事のひとつです。

今まで参加された子どもたちの中には、現在は親として子どもの演奏を見守る立場になられた方々もいらっしゃいます。また、障害を抱えながらも高知県下の学校、病院施設などでエレクトーンの演奏活動をし、令和2年人権擁護功労賞法務大臣表彰(ユニバーサル社会賞)を受賞された、武市光平さん(現在34歳下記参加談話)も小さい頃(当時の画像)より、この催しを毎年楽しみに参加された一人です。大人になってからは節目の年にゲストとして演奏を披露して頂きました。

音楽を通じて子どもたちが豊かな心を育み成長してくれることを願いつつ、生涯思い出に残るような家族との楽しい時間を過ごせるこの奉仕活動を今後も末永く続けていければ良いと思っています。



過去参加者の武市光平氏の談話

「土曜夜市のステージは大好きでした。外での演奏は気持ちよく楽しかったです。演奏を聴いて沢山の人が足を止めてくれて、とても嬉しかったです。本当に楽しかったです。今でも演奏したいと思っています。」



観音寺中央ライオンズクラブ(5R-2Z)

会 長 橋本 佳祐
 所 在 地 〒768-0067 香川県観音寺市坂本町5丁目18番35号 203号
 連 絡 先 TEL:0875-23-2324 FAX:0875-23-2204
 E-mail kan-chuolc@mx31.tiki.ne.jp
 勤務日時 平日 9:30~15:00

地域の子もたちの 情操教育のためのクラウンショー

観音寺中央ライオンズクラブでは、子どもたちが地域の未来そのものであると考え、子どもたちへの教育支援に注力しています。その活動の一環として観音寺市内の園児の情操を育む目的でクラウン(道化師)ショーを開催しました。

子どもたちはマジックやジャグリングなど多彩な技に魅了され、大きな笑いと感動に包まれました。

「未来ある子どもたちに感動を届けたい」という思いから、県内を拠点とするパフォーマーのクラウンアキオさんとタイアップしてこの企画を実現することができ、マジックやジャグリングのパフォーマンス以外にも、子どもたちもステージに上がって参加してもらったり、バルーンアートをプレゼントしたりなど、楽しく触れ合うことができました。

情操教育には体験から何を感じてもらうかが重要と考えています。その1つのきっかけとして地域の子もたちへ「特別な体験」をプレゼントできたと自負しています。

今後も当クラブとしてできる活動であり、冒頭でも記載した「子どもたちが地域の未来そのもの」との考えを忘れず、観音寺市内の幼稚園、保育園、こども園へこの企画を持ち込むことで、継続的な活動にしていきたいと考えています。





中土佐ライオンズクラブ(6R-2Z)

会 長 山川 貴由
 所 在 地 〒789-1301 高知県高岡郡中土佐町久礼6584-1
 中土佐町民交流会館2階
 連 絡 先 TEL:0889-52-4485 FAX:0889-52-4485
 E-mail nakatosa-lions@shirt.ocn.ne.jp
 勤務日時 月・水・木 10:00~16:00

養護老人ホームでの地域活動～ 地元保育園児と芋苗植え・芋掘り M・地区誌・Digital委員 高橋 雄造

この度は、竹下ゾーンチェアパーソンから336-A地区6リ
 ジョンのゾーン内においての特色のあるアクティビティに取り
 組んでいるクラブとして推薦して頂き有難く存じます。

わがクラブでは、年間を通して様々な活動をしておりま
 す。今回推薦頂きました養護老人ホーム「双名園」での地元
 保育園児との芋植え・芋掘りの地域活動について紹介させ
 て頂きます。

最近の老人ホームでは入居者である高齢者と地域に住む
 子どもたちが交流する機会を積極的に設けるようにしてい
 るようです。老人ホームで子ども食堂の運営開始をするな
 ど異世代交流と地域交流を目的として入居者の意欲向上に
 繋げているそうです。

私達も少しでも、地域高齢者の方に笑顔になってもらい
 たい、園児も優しい高齢者の方と触れ合ってほしいとの思い
 で活動しております。ですが、高齢者の方と一緒に活動をす
 ると感染症のリスクや身体の負担も出てきますので園児と
 ライオンズクラブの会員とが芋苗植え・芋掘り作業をしてい
 るのを園庭で見学して頂いております。

春になると苗植え作業をし、秋には芋掘りをします。一生
 懸命に作業をしている子どもたちを見ている私達も老人
 ホームの利用者さんも自然と笑顔になっています。

芋掘りになると、子どもたちは大きなお芋を掘ると歓声
 が上がり、泥だらけになりながら一生懸命に小さな芋も残さず
 掘り出している姿に利用者さんからも笑い声が上がります。

最後には園児からの歌のプレゼントがあり、嬉しそうに耳
 を傾けている利用者さんを見ていると今年も子どもたちの
 プレゼントをお届けできて良かったなと感じます。



伊野ライオンズクラブ(6R-2Z)

会 長 森岡 義行
 所 在 地 〒781-2105 高知県吾川郡いの町新町79
 はまゆうハウス1F東
 連 絡 先 TEL:088-893-3927 FAX:088-893-3927
 E-mail ino-lions@major.ocn.ne.jp

ヒメボタル観察会 伊野ライオンズクラブ 坂本 守正

仁淀ブルーでお馴染みの、仁淀川流域のいの町波川「木
 漏れ日公園」で2024年5月25日実施致しました。

遠くは、松山・高松から駆けつけたホタル愛好者を含め総
 勢240名が参加し、楽しい一時を過ごしました。

ホタルの乱舞する前に、ホタルの専門家よりパワーポイ
 ントを使った易しい説明及び環境に関する勉強会…。低学
 年の児童も目を輝かせて聞きいってました。将来が楽しみ
 な、子どもたちが多勢いることに胸が熱くなりました。

さて、ヒメボタルは、陸生ホタルの一種です。一般的に日
 本ではホタルと言えば、ゲンジボタル・ヘイケボタルを指し
 ますが、全世界では約2200種。日本では50種生息が、確認
 されています。水生ホタルは日本では、ゲンジ・ヘイケ・クメ
 ジマの3種のみです。

世界的にみると水生ホタルは希少種で、ほとんどは陸生
 ホタルで、日本ではカタツムリ等マイマイを餌として育ちま
 す。

現地は、人家に隣接しておりますが、地元住民が主体と
 なり16年前よりうっそうとした藪を切りひらき「木漏れ日
 の散々道」作りに汗を流して、今では全国屈指のヒメボタル
 の里になりました。私共、伊野LCの面々も全面協力し、「ホタ
 ルの里」づくりに励んでまいります。

秋には、光る幼虫の観察会、初夏には乱舞するホタルの
 観察会、LCのメンバーはどなたでも大歓迎です。是非、ご
 参加下さい。お待ちしております。





南国ライオンズクラブ(7R-1Z)

会 長 幸崎 典昭
 所 在 地 〒783-0004 高知県南国市大桶甲1509-4
 連 絡 先 TEL:088-864-4120 FAX:088-863-4339
 E-mail nankokul@rapid.ocn.ne.jp
 勤務日時 月～金 10:00～14:00

土佐清水ライオンズクラブ(6R-3Z)

会 長 幾田 茂典
 所 在 地 〒787-0323 高知県土佐清水市寿町11-16
 商工会館2F
 連 絡 先 TEL:0880-82-0487 FAX:0880-82-0487
 E-mail tosasimizu3z@ace.ocn.ne.jp
 勤務日時 月・水・木・金 9:00～16:00

在宅重度身障者宅クリスマス家庭訪問

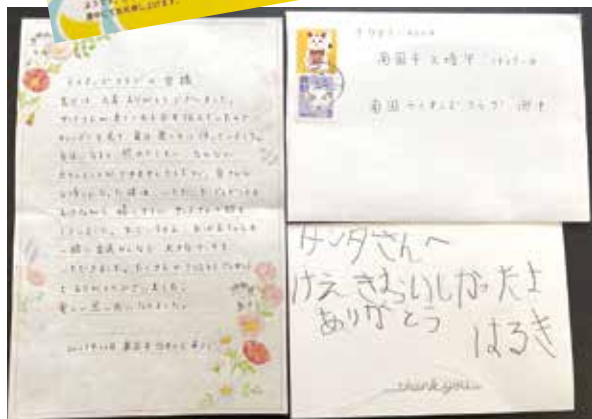
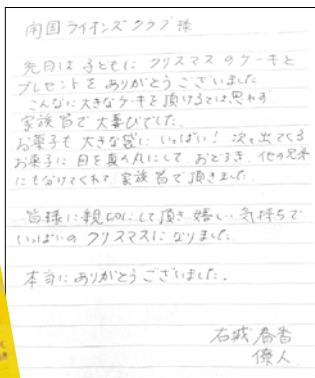
MC・地区誌編集・大会参加委員 濱田 裕輔

毎年、南国ライオンズクラブではクリスマスに合わせて、在宅重度身障者宅の家庭訪問を行っています。昨年は12月23日(土)に南国市内の8家庭を訪問しました。

これは全ての子どもたちにクリスマスを楽しんでもらおうと、社会福祉法人南国市社会福祉協議会の協力を得て行っているもので、25年以上続くクラブの恒例アクティビティです。

サンタクロースの扮装をした会員が南国市内の在宅重度身障者宅を訪れ、子どもたちにクリスマスケーキやお菓子などのプレゼントを渡します。子どもたちの笑顔は訪問する会員にとってもクリスマスの嬉しい贈り物になっていて、奉仕相手の反応を直接その場で実感する事ができる、貴重でやりがいのあるアクティビティのひとつです。訪問家庭からは後日沢山のお礼のお手紙をいただき、全ての会員にとっても奉仕への大きな励みになっています。

コロナ禍以降、訪問家庭数は減少していますが、多いときには1日で20件ほどの家庭を訪問していました。少子化など様々な課題はありますが、これからも地域の皆様に喜んでいただけるアクティビティとして長く続けていきたいと考えています。



第2回土佐清水ライオンズクラブ杯ジュニアサッカー大会

青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員長 田中 慎太郎

昨年度より新しく始めた事業です。清水ジュニアフットボールクラブにご協力いただき、1回目のクラブ杯が開催出来ました。

当日は高知県西南地域、愛媛県愛南地域より7チームにご参加いただきました。参加チームには当クラブ名が入ったサッカーボールをプレゼントしました。大会は6年生以下の8人制で各チーム、5・6年生が参加して競技を行いました。また試合以外でも「クロスバー当て大会」や「リフティングドリブルトーナメント大会」のアトラクション競技もありそれぞれの優勝チームに景品を贈りました。

今年度も2025年1月に第2回大会を開催予定ですので、昨年度同様の内容で実施していきます。





高知南ライオンズクラブ(7R-2Z)

会 長 竹内 靖
 所 在 地 〒780-0862 高知県高知市鷹匠町1-1-2
 佐竹ビル2F
 連 絡 先 TEL:088-873-8373 FAX:088-873-8373
 E-mail kochi-minami@chorus.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 9:30~15:30

高知聖園天使園「鏡デイキャンプ」招待事業 高知南ライオンズクラブ 第一副会長 岡林 靖浩

今年も8月3日土曜日に、高知市鏡の吉原ふれあいの里にて我がクラブのメインアクティビティの一つである「鏡デイキャンプ」を実施しました。

今回は聖園天使園から子どもたち17人、職員9人、当クラブからは10人の参加があり総勢36人となりました。

当日は天候にも恵まれ、朝8時半から集まった会員がテント張り、バーベキュー用の炭起こし、スイカ割、宝探しなどの準備を子どもたちの到着を待ちました。

子どもたちは到着すると直ぐに川の中へと遊びに行き、それから二時間あまり川は子どもたちの歓喜の声で溢れてました。そのうちにバーベキューの準備も整い、待ちに待っていた子どもたちはお皿を片手に、お肉と焼きおにぎりに列をつくっていました。

去年から始めた焼きマシュマロは今年も大好評でした。そしてお腹いっぱいになった子どもたちは再び川の中へ消えていきました。その後は、宝探しとスイカ割りを子どもたちと一緒に楽しみ沢山の笑顔に触れてとても素敵な時間を過ごすことができました。

楽しい時間はあっという間で、お別れの時間となり、「また来年ね」と無事バスを見送りました。今回職員の方から、卒業生が園に遊びに来た時に「鏡デイキャンプ」が一番の思い出だと言ってくれていたのを聞いて、このアクティビティが有意義なものであるとクラブ員一同嬉しく思っております。

これからも子どもたちの笑顔が見れるよう「鏡デイキャンプ」を、継続していきたいと思っております。年末には大掃除のお手伝いで園を訪問する予定になっているので、子どもたちに会えるのが楽しみです。



高知黒潮ライオンズクラブ(7R-2Z)

会 長 野瀬 誠人
 所 在 地 〒780-0862 高知県高知市鷹匠町1-3-35
 三翠園
 連 絡 先 TEL:088-875-7123 FAX:088-875-7129
 E-mail lkurosio@theia.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00~17:00

搗いた餅より心持ち

高知黒潮ライオンズクラブ テールツイスター 黄 基秀

あっつい!あっつい!

蒸されたばかりの激アツもち米を蒸籠から臼に移動する戸田ライオンの叫び声で始まる多機能型事業所 昭光園での餅つきアクティビティは、たくさんの笑顔とともに高知黒潮ライオンズクラブに冬の訪れを知らせてくれます。

施設利用者たちと一緒に、3斗(45キログラム)のもち米を蒸してはこねて、一所懸命に搗いて、出来上がった美味しい餅にあんこを入れてお土産にして持ち帰らせてくれたり、お雑煮にしたりして振舞ってくれます。

普段はスマホしか持たない私も、2日後に筋肉痛が襲ってくるのを忘れて必死で杵を振り下ろします。ヘッドスピードは45m/sを軽く超えています。

ただたくさん搗けば美味しい餅になるのではなく、あまり搗きすぎるとベトベトで柔らかすぎず餅になり、食べにくくなります。藤本ライオンから『餅と嘘はつきすぎるとダメになる』と、何事にも節度があるということを教えていただきました。

多機能型事業所 昭光園の餅つきアクティビティは、1997年より継続しているとのことで、まさに『搗いた餅より心持ち』。27年も継続する先輩ライオンの心持ちの素晴らしさにウィサーブ!

昭光園の入り口の石碑に刻まれている『今までも そしてこれからも ふと笑顔のこぼれるひとときを大切に!』という言葉が胸に沁みる高知黒潮ライオンズクラブの冬のアクティビティです。

アクティビティ終わりに、施設利用者様が振舞っていただけるお雑煮に入った粘り気の強い餅が『おまえもモチのような粘り気のある男になれよ』とエールを送ってくれているような気がしましたので、モチ!と答えておきました。





高知中央ライオンズクラブ(7R-3Z)

会 長 伊藤 進矢
 所 在 地 〒780-0862 高知県高知市鷹匠町1-1-2
 佐竹ビル 2F
 連 絡 先 TEL:070-7652-0387 FAX:088-875-7135
 E-mail kchuohlc@joy.ocn.ne.jp
 勤務日時 月～金 9:00～16:00

面!!一本!!

MCライオンズ情報IT委員長 伊野部 武男

9月21日 当クラブのアクティビティ「第23回高知市少年少女剣道大会」が開催され、17チーム124名の剣士が参加していただいた。当クラブは「青少年に愛と希望を」をクラブ方針として、この大会以外にも四国内の小学生チームを対象としたミニバスケット大会、児童養護施設入居児童とのみかん狩り、保育園児との餅つきを毎年行っている。

さすがに初回から23年も経過すると、参加してた小学生が、自分の子どもを連れてくるなど歴史を感じる事も多くなった。

剣道を始め、武道は「礼に始まり礼に終わる」が基本である。私自身、学生時代柔道部だったが、中一の時顧問の先生が言われた「礼とは相手に尊敬の念を伝える為の動作である。礼の無い戦いはただのけんかである。」という言葉は今でも覚えている。こういう礼節を重んじるスポーツを通じて人格形成をしていただき、日本を背負っていく立派な人間に成長していただきたい。

大会後の例会で森岡委員長から事業報告がなされた。その中で激しい戦いの後、面を取ったら女の子だったのでびっくりした事、背の低い剣士が大きい相手に果敢に攻め、勝ったときに涙が出そうになった事が報告された。

一同笑いに包まれたが、森岡委員長、ここで一言「そういう時に感動する人間になって下さい!!」一同、きれいに委員長に面!!一本!!取られ、何故こういうアクティビティが大切なのか、原点に戻った気がした。



9.21剣道大会 (高知中央LCクラブ杯)



高知桂ライオンズクラブ(7R-3Z)

会 長 西内 康志
 所 在 地 〒780-8062 高知県高知市鷹匠町1丁目3-35
 連 絡 先 TEL:088-875-7126 FAX:088-873-9344
 E-mail kkatsura@estate.ocn.ne.jp
 勤務日時 月～金 9:00～17:00 (水12:00まで)

まんが甲子園大会支援事業

実施期間 2024年4月～8月

高知県は漫画家が多く輩出され、まんが王国と言われています。

全国高等学校漫画選手権大会「まんが甲子園」は高知県の主催で平成4年に始まりました。当クラブは、奉仕目標「青少年の健全な育成」を目指し、平成10年第7回大会より、「まんが甲子園」を支援しています。ホームページの発信にも協力しています。毎年、大会参加の高校生と大会運営のお手伝いのボランティアの高校生に記念品として、バンダナをプレゼントし、今に至っています。デザインは伊野商業高校デザイン科3年生の協力のもと、高知の名所、名物を取り入れた、高知ならではの作品が出来上がります。高校生のデザインしたバンダナは、真夏の祭典「まんが甲子園」に彩りを添え、今では大会の記念品として定着しています。

今年もバンダナのデザインを伊野商業高校にお願いしました。4月から開始、それぞれデザインを考案してもらい出来上がった作品を高知県庁担当部署とライオンズクラブの投票で10作品を選び10名の生徒さんのプレゼンテーションを経て最優秀1点、優秀4点を選出、最優秀の作品が今年のバンダナに決定しました。バンダナは650枚作成し、まんが甲子園の記念品に、最終選考に残った5名の生徒さんには、一人一人のデザインをTシャツにしてプレゼントしました。

8月3日のかるぽーと大ホールでの開会式では選手の皆さんが入場行進の際、手や髪にバンダナを巻いてくれていました。

また、今年のバンダナデザインの作者、伊野商業高校の生徒さんも紹介され登壇、大舞台でバンダナデザインの特徴を堂々と説明していました。大会参加の高校生は皆さんいきいきとした表情でのぞんでいて、青春の1ページを存分に楽しんでいる様子でした。この大会に携われる喜びを改めて実感するひとときでした。



まんが甲子園開会式デザイン作者登壇



自作品をTシャツにしてプレゼント



開会式参加メンバー



まんが甲子園会場での歴代バンダナ展示



徳島吉野川ライオンズクラブ(8R-2Z)

会 長 亀井 昭彦
 所 在 地 〒770-0006 徳島県徳島市北矢三町1丁目1-22
 連 絡 先 TEL:088-635-5585 FAX:088-660-6748
 E-mail yoshinogawalc@mg.pikara.ne.jp
 勤務日時 火・水・木 10:00~16:00

阿波勝浦ライオンズクラブ(8R-1Z)

会 長 稲井 稔
 所 在 地 〒771-4305 徳島県勝浦郡勝浦町大字久国字久保田5-7 勝浦町商工会館内
 連 絡 先 TEL:0885-42-2067 FAX:0885-42-2134
 E-mail awakatsuura@kkcatv.jp
 勤務日時 平日 8:30~17:15

四国大学留学生との交流会について

M・地区誌・デジタル・アラート委員長 大井 倫夫

今期、徳島吉野川ライオンズクラブは新規事業として「四国大学留学生との交流」を計画いたしております。

【事業の概要】

・目的:四国大学の留学生の方に藍染を体験してもらうことで徳島の伝統、文化を感じてもらう。
 また、ライオンズクラブ会員との親睦を深める。

・日時:(予定) 2024年12月21日(土)
 13:00~16:30

・場所:(予定) 技の館
 徳島県「板野郡上板町泉谷字原東32番地4

・アクティビティ:藍染体験
 留学生とライオンズ会員と交流ディスカッション

・参加人数 留学生…20名
 ライオンズ会員…10名くらい

・タイムスケジュール
 13:00 四国大学を出発
 13:30 技の館 着
 藍染め体験・交流ディスカッション
 16:00 技の館 出発
 16:30 四国大学 着

・予算:現在検討中

留学生は、ベトナム・バングラディッシュ出身の方が多く、これを機会にジャパンプルーである藍染の良さを知ってほしいと思います。



学校の庭木としめ縄作り

勝浦町は、山あり、川あり、気候も良い自然豊かな農山村です。この自然に恵まれた勝浦で47年前に誕生したのが、我がクラブです。2022年には、すばらしいクラブの伝統を受け継ぎ45周年記念大会を実施することができました。これを機にさらに明るく楽しい社会の奉仕に向かって邁進したいと思っています。

勝浦LCは、地域に愛され、地域社会に密着した奉仕活動に取り組んでいます。町立病院の花時計、交通安全看板の設置、高校前の屋根付き停留所等々…地域に必要とされるものを設置してきました。

学校の庭の剪定は、20数年前生比奈小学校の要請を受けたのが最初であり、その後郡内全ての小、中、高校(計6校)を実施しています。計画を進めるにあたっては、各学校と緊密な連絡を取り合うことが必要です。作業当日は、朝8時に集合、剪定鋏、草刈り機、チェーンソー等は各自で持参します。また業者には高所作業車を借り受けます。環境保全委員長より場所や内容の説明、特に安全確認の指示を受け、それぞれ所定の場所に分散し作業ははじまります。一枝ごとに心を込めて鋏を入れます。軽快な鋏の音が周囲に響いています。作業が進むにつれ庭木が見事な姿に整えられ全体が調和のとれた庭園となります。

剪定という小さな奉仕ですが、子どもたちがよく学び、よく遊ぶ環境づくりに少しでもなればと思います。これからも創意工夫熟慮しながら続けていきたいと思っています。

また、勝浦中学校でのふるさと学習の一環として“しめ縄作り”の支援を行っています。現代、少子高齢化に伴い、人口減少により様々な地域課題が顕在化する中、我々の社会奉仕活動が少しでも解消する糸口になればと思っています。





鳴門西ライオンズクラブ(9R-1Z)

会 長 梶本 金治
 所 在 地 〒779-0232 徳島県鳴門市大麻町板東字辻見堂
 69-1 板東駅前塾内
 連絡先 TEL:088-683-5977 FAX:088-689-1559
 E-mail bandoekimae@ca.pikara.ne.jp

鳴門ライオンズクラブ(9R-1Z)

会 長 半田 忠史
 所 在 地 〒772-0012 徳島県鳴門市撫養町小桑島字前浜266
 第1西谷ビル205号
 連絡先 TEL:088-686-2518 FAX:088-686-2534
 E-mail nrt-lc@hyper.ocn.ne.jp
 勤務日時 平日 9:00~13:00

地域活性化アクティビティ 「ハートフルプロジェクト」

鳴門西ライオンズクラブ 会報委員長 木村 正美

2017年7月、当時国際ライオンズクラブは結成100年を迎え新しいビジョンを設計実現させるロードマップとしてLCIFフォワードを作成しました。その中の1つのワードに「会員の価値の向上と、新たなマーケットへの働きかけ」があり、このワードを実現するために、鳴門西LCの新たな地域活性化アクティビティ「ハートフルプロジェクト」がスタートしました。「ハートフルプロジェクト」とは、鳴門西LCが商品企画をし、商品の製作を福祉施設に依頼し、出来上がった商品を鳴門市観光協会に販売していただき、そこで得た利益を地元へ還元するため、鳴門西LCから寄附するものです。

1917年から板東俘虜収容所での人道的な処遇や地元住民との交流など史実の継承や、1918年にはヴェートーベン第九交響曲がアジア初演の地としての背景から、第九交響曲の合唱活動などに取り組んでいる地域の保育園、小学校などの地域活性化活動をサポートしています。

2017年9月に「第九せんべい」、同年10月に「博愛パン」、2018年11月に地元キャラクター「フロイデ君」のトートバッグ、2019年2月には「フロイデ君Tシャツ」、2020年1月には「コウノトリのトートバッグ」の販売を始めました。その寄附活動の成果として、みやま保育園、ゆたか保育園、板東小学校、板東地区自治振興会、認定NPOコウノトリ基金に寄附をさせて頂き、鳴門西LCの奉仕活動を多くの地元住民の皆さまにアピールでき、当LCの会員価値を向上させ、さらにこの商品を購入していただくことで寄附ができるエシカルなお土産を創生したことにより、新たなマーケットへの働きかけが出来たと自負しています。



2017年9月16日 第九せんべい



フロイデ君トートバッグ



鳴門市ドイツ館売り場



コウノトリ新トートバッグ

子どもたちに生きる力を

青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員長 春木 扶佐子

2024年8月20日(火)、13回目のライオンズクエスト「ライフスキル教育プログラム」鳴門ワークショップを開催しました。開催以来、初めて鳴門市教育委員会教育長が時間の許す限り出席するとおっしゃっていただき、先生方と一緒に丸一日かけてワークショップ基本編を修了し、修了証を授与されました。このワークショップは鳴門LCが2010年より継続事業として教育委員会のご協力をいただきながら毎年、夏休みに鳴門市内の幼保・小・中学校の先生方を対象に開催しております。

子どもの主体性を何より大切に、先生は見守り役に徹し、子どもの中にある自分でやりたい!自分で知りたい!という気持ちを伸ばすこと。それは「生きる力」を育むことに繋がります。「日頃、権威を使っていかに子どもたちに我慢を強いて指導しているのかを痛感しました」「先生の話聞きばかりでなく、自分が実際にやってみようということが大切で自信にもつながっていくのだと改めて感じました」「与えられた知識や技術をどうやって生かしていくのか。生きていくうえで大切なものは何かを学べたように思います」今回参加いただいた先生方の感想です。修了式でも「今日学んだことを学校で子どもたちに実践していきたい」と力強い声もいただきました。

私たちの活動は長い道のりでなかなか結果が出るものではありません。しかし、1人でも多くの先生方にプログラムを知っていただくことが子どもたちの健全な明日へと結びつきます。鳴門ライオンズクラブはこれからもライオンズクエストの普及活動を続けていきたいと思っております。



336-A地区会員現況

期 間：2024年7月度～2024年9月度

R	Z	クラブ名	期首	9月末	増減	家族会員	
1	1	松山ホスト	31	33	2	0	
		松山東	53	54	1	0	
		砥部	46	49	3	10	
		松山つばき	60	58	-2	40	
		松山城山	48	50	2	0	
		Z小計	238	244	6	50	
	2	松山道後	58	58	0	0	
		伊予	48	48	0	0	
		松山西	60	60	0	13	
		松前	20	21	1	0	
		松山北	25	25	0	6	
		松山湯築	44	45	1	3	
		松山城東	23	23	0	0	
	Z小計	278	280	2	22		
	3	松山中央	106	108	2	0	
		松山南	43	44	1	0	
		松山金亀	58	56	-2	5	
		松山白鷺	67	68	1	0	
		松山センチュリー	37	36	-1	4	
Z小計		311	312	1	9		
R合計		827	836	9	81		
2	1	新居浜	53	56	3	2	
		新居浜中央	12	12	0	0	
		新居浜別子	33	36	3	2	
		新居浜ひうち	50	52	2	0	
		Z小計	148	156	8	4	
	2	今治	68	69	1	6	
		今治中央	48	48	0	0	
		今治東	38	39	1	2	
		今治くるしま	37	36	-1	1	
		Z小計	191	192	1	9	
	3	伊予三島	41	41	0	1	
		川之江	34	38	4	9	
		伊予土居	45	45	0	13	
		四国中央法皇	33	33	0	2	
		川之江中央	18	18	0	0	
	Z小計	171	175	4	25		
	4	西条	68	68	0	23	
		東予	51	48	-3	11	
		伊予小松	13	13	0	0	
		西条石鎚	40	41	1	10	
		Z小計	172	170	-2	44	
	R合計		682	693	11	82	
	3	1	大洲	44	45	1	0
			宇和	40	40	0	10
内子			40	40	0	16	
野村			14	14	0	0	
Z小計			138	139	1	26	
2		八幡浜	40	39	-1	0	
		三瓶	13	13	0	0	
		伊方	32	35	3	0	
		保内	13	13	0	0	
		八幡浜みなと	32	31	-1	0	
		Z小計	130	131	1	0	
3		宇和島	42	41	-1	0	
		伊予吉田	17	17	0	0	
		南宇和	29	29	0	4	
		鬼北	31	31	0	6	
		Z小計	119	118	-1	10	
R合計		387	388	1	36		

R	Z	クラブ名	期首	9月末	増減	家族会員
4	1	高松	31	29	-2	0
		小豆島	44	44	0	6
		小豆島東	24	24	0	0
		高松葵	45	44	-1	5
		高松南	19	18	-1	7
		高松フェニックス	22	22	0	4
	Z小計	185	181	-4	22	
	2	高松東	57	57	0	11
		高松西	46	46	0	12
		直島	23	23	0	0
		八栗	22	22	0	8
		高松源平	30	31	1	7
		Z小計	178	179	1	38
		3	東かがわ	33	33	0
	長尾		29	29	0	0
	志度		82	79	-3	18
	三木さめき		25	26	1	7
	Z小計		169	167	-2	34
	4	高松玉藻	25	25	0	8
高松栗林		35	35	0	1	
高松屋島		29	29	0	9	
高松紫雲		61	59	-2	14	
高松空港		21	19	-2	0	
高松北		25	25	0	5	
Z小計	196	192	-4	37		
R合計		728	719	-9	131	
5	1	丸亀	92	91	-1	0
		坂出	37	37	0	4
		坂出白峰	133	132	-1	65
		綾歌郡	21	21	0	5
		丸亀京極	57	57	0	19
	2	うたづ	33	36	3	6
		坂出シニア	29	29	0	0
		Z小計	402	403	1	99
	3	観音寺	39	39	0	0
		善通寺	40	40	0	3
		多度津	57	57	0	19
		三豊	38	38	0	0
		Z小計	232	236	4	44
R合計		634	639	5	143	
6	1	高知	88	86	-2	22
		高知柏	56	56	0	14
		高知東	41	42	1	10
		高知北	33	33	0	13
		高知桜	53	53	0	19
		Z小計	271	270	-1	78
	2	須崎	23	25	2	0
		土佐	48	46	-2	0
		伊野	24	26	2	5
		佐川越知	16	16	0	3
		中土佐	19	19	0	0
		Z小計	130	132	2	8
		3	四万十	44	43	-1
土佐清水	36		36	0	0	
宿毛	15		15	0	0	
大方	20		19	-1	3	
Z小計	115		113	-2	3	
R合計		516	515	-1	89	

R	Z	クラブ名	期首	9月末	増減	家族会員
7	1	高知鷹城	46	45	-1	9
		室戸	21	22	1	4
		南国	22	22	0	0
		土佐香南	31	30	-1	8
		高知鏡川	28	26	-2	2
		Z小計	148	145	-3	23
	2	高知黒潮	55	54	-1	0
		土佐山田	9	9	0	1
		土佐本山	26	25	-1	6
		高知南	32	32	0	0
		高知よさこい	42	43	1	11
Z小計	164	163	-1	18		
3	高知桂	35	35	0	2	
	高知中央	53	53	0	16	
	高知安芸	29	30	1	2	
	高知りょうま	58	58	0	18	
Z小計	175	176	1	38		
R合計		487	484	-3	79	
8	1	小松島	27	27	0	12
		阿南	50	50	0	15
		徳島南	14	14	0	4
		阿波勝浦	18	19	1	1
		徳島マリノピア	30	32	2	0
	2	徳島すだち	59	62	3	0
		Z小計	198	204	6	32
		徳島中央	12	12	0	0
		石井	16	19	3	4
		徳島城山	37	37	0	12
3	上板	31	30	-1	0	
	徳島吉野川	24	24	0	0	
	土成	30	31	1	0	
	徳島やまもも	28	24	-4	3	
	Z小計	178	177	-1	19	
R合計		376	381	5	51	
9	1	徳島眉山	23	24	1	0
		鳴門	36	36	0	0
		藍住	27	26	-1	0
		板野	27	27	0	0
		鳴門西	19	19	0	0
	2	北島	37	36	-1	2
		Z小計	169	168	-1	2
		阿波池田	24	25	1	0
		脇	32	32	0	2
		鴨島	28	29	1	6
3	阿波	22	22	0	5	
	神山	8	10	2	0	
	徳島藍	25	25	0	3	
	Z小計	139	143	4	16	
	R合計		308	311	3	18
地区合計		4,945	4,966	21	710	

* 2024年9月末時点でのServannAでの月別会員数となります。
ServannAと国際協会のMyLCIとは切断されているため情報の反映に時差が生じています。

家族会員数は再掲です。



物故会員

謹んでお悔やみ申し上げます



①高木 利明(76歳)
②5R-1Z 丸亀
③2024年8月5日



①山本 哲美(77歳)
②7R-2Z 高知黒潮
③2024年8月4日



①本田 宏子(88歳)
②4R-2Z 高松源平
③2024年8月2日



①松浦 千秋(92歳)
②9R-1Z 藍住
③2024年7月21日



①香川 明俊(83歳)
②4R-4Z 高松栗林
③2024年9月25日



①木村 隆行(69歳)
②1R-3Z 松山金亀
③2024年8月13日



①横井 徹(66歳)
②9R-1Z 鳴門西
③2024年8月9日

①氏名・享年 ②LC名 ③没年月日(2024年7月1日~2024年9月30日)



9月に行なったM・地区誌・Digital委員等を経て、ようやく今年度の地区誌第二号をお手元にお届けすることが出来ました。
3361A地区9名のリジョンケアパーソン様のお手配並びにご設営にて、全リジョン内の公式訪問も無事に終えることが出来ました。心から厚く御礼申し上げます。
今号から次号第三号にかけては、当委員会の方から26名のゾーンケアパーソン様の方に推薦依頼文を差し上げ、受け持つておられるそれぞれのゾーン内から、誇れるアクティビティを実施、または計画しておられる2クラブをご推挙頂き、地区誌を通じて広く地区内の会員の皆様にご紹介させて頂くことになっていきます。また上部には各クラブ名と共にご連絡先の記載もしております。これはもっと詳しく取り組み方等をお知り

編集後記



なりたいたいと思われるクラブもあるかと思われますので、お問い合わせが直接しやすいように記載してあるものです。是非ご活用ください。
夏前から秋にかけて暑かった本年もようやく終わろうとしています。来たる新年が皆様方にとって、またご家族各クラブにおかれましても、より良い年となりますよう祈念申し上げます。

MC・地区誌・Digital委員会
宮本 俊一



プリンダース・ストリート駅(メルボルン)



【第71回】ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区



地区年次大会 坂出大会

2025年 4月5日(土)・6日(日)

綾歌総合文化会館アイレックス(丸亀市)

大会スローガン

春の讃岐路 百花繚乱
最高の仲間と 咲き誇ろう

4月5日(土)

- 記念ゴルフ大会
- 日韓親善国際交流の夕べ

4月6日(日)

- 指名選挙会
- 代議員分科会
- 代議員総会
- 大会式典



丸亀城



父母ヶ浜



金毘羅宮

We Serve

2024～2025年度
ライオンズ国際協会
336-A地区 坂出キャビネット事務局
〒762-0003 香川県坂出市久米町1丁目14-14
坂出商工会館1F
tel 0877-35-8201 fax 0877-35-8202
mail:sakaidecab@lci336a.org



<https://lci336a.org>

地区誌 四国10・11・12月
2024年・第128号 No.2

- ・発行日 令和6年12月1日
- ・発行所 336-A地区 坂出キャビネット事務局
- ・発行人 石井 淑雄
- ・企画編集 M・地区誌・Digital委員会
- ・印刷 株式会社 宮本印刷

瀬戸大橋記念公園からの風景



We Serve